

日野市立仲田小学校屋外教育環境施設整備工事（第二期）

図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A-01	表紙・図面リスト	NS	E-01	プール 幹線動力弱電設備 撤去平面図	1/150
A-02	特記仕様書（１）	NS	E-02	プール 電灯コンセント設備 撤去平面図	1/150
A-03	特記仕様書（２）	NS	E-03	屋外配線 撤去図	1/400
A-04	特記仕様書（３）	NS			
A-05	案内図	NS			
A-06	配置図	1/800	M-01	プール 給排水設備 撤去平面図	1/150
A-07	求積図	1/800	M-02	プール付属棟 給排水設備 撤去平面詳細図	1/80
A-08	全体平面図	1/600	M-03	プール 循環設備 撤去平面図	1/150
A-09	①フェンス詳細図	図示	M-04	プール付属棟機械室 撤去詳細図	1/30
A-10	②投てき板詳細図	図示	M-05	給水引込管撤去図	1/200
A-11	撤去平面図	1/300			
A-12	プール撤去 平面図(1)	1/150			
A-13	プール撤去 平面図(2)	1/150			
A-14	プール撤去 断面詳細図	1/20			
A-15	プール付属棟撤去 平面詳細図	1/80			
A-16	プール付属棟撤去 立面図・断面図	1/150			
A-17	プール付属棟撤去 矩計図	1/80			
A-18	プール付属棟撤去 伏図・配筋詳細図	図示			
A-19	外構撤去詳細図	図示			
A-20	緑地帯整備図	NS			
A-21	グラウンド整備	1/500			
A-22	施工計画図（ステップ図 １）	1/500			
A-23	施工計画図（ステップ図 ２・３）	1/500			

工事名		日野市立仲田小学校屋外教育環境施設整備工事（第二期）			
図番	A-01	図名	表紙・図面リスト		
縮尺	A3:NS				
作成 訂正	令和 年 月 日	監理 日野市 総務部 建築営繕課			

第 1 編 共通事項

1.1
1.2
1.3

1.8.10 近隣対策

- ・ 工事着手に先立って近隣住民に対し工事説明を行い、施工計画・工法等を説明し、住民の要望は、工事施工に反映させる様に努めること。
- ・ 工事中の騒音、振動の測定を行い、法令規則を厳守して作業を行うこと。

2.

２）内部通報したこと、又は行政監督員が行う調査に協力したことを理由として、不利益な取り扱いを受けたと思われる時は、行政監督員に対し、その旨を相談又は申し出ることができる。〔日野市職員等の内部通報及びコンプライアンス確保に関する条例〕その他内部通報に関する通報通知方法等の詳細は、日野市ホームページにて確認することができる。

2.2 特許権等の調査について

本工事の特殊な施工方法に関する特許権等については、その有無を事前に十分調査する。

2.5 工事の入札等について

入札（又は見積書の提出）に当たっては、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和年法律第54号）等に抵触する行為を行ってはならない。

2.7 各種点検、調査、見学会等への協力

(1) 監督員が所属する他の監督員以外の職員が、施工体制、現場管理、施工管理等の適正化を図るために、各種点検、調査等を行う場合は、受注者にはこれに立ち会い、協力しなければならない。

(2) (1)の各種点検、調査等の結果に基づき、監督員から改善措置等の指示が出された場合は、速やかにその指示に従わなければならない。

(3) 監督員が必要とする現場見学会を開催する場合は、受注者にはこれに協力しなければならない。

3.1 部分払

(I) 工事請負契約書第37条に定める部分払の方法は、次による。

- ・ 段階別部分払。(支払回数は、回以内とする。) *支払い時期は令和 年度内を想定
- ・ 特例工事部分払。(支払回数は、回以内とする。)

○ 部分払については、行わない。

第2編 工事別事項

第2編 工事別事項

1.1.7 工事実績情報の登録

契約金額が500万円以上の工事については、工事実績情報サービス（コリンズ）に基づく工事実績情報の登録を行う。

登録内容についてあらかじめ監督員の確認を受けた後、標準仕様書に示す期間内に一般財団法人日本建設情報総合センター（JACIC）（ジャシック）に登録する。また、登録後は、JACICの発行する「登録承認書」の写しを監督員に提出する。

電話 : (03) 3505-0463 FAX : (03) 3505-8985
HP : <http://cthp.iaic.or.jp/> E-mail : ct7h@iaic.or.jp

1.1.11 別契約の関連工事

本工事の施工に伴う関連工事は、次のとおりである。

区画整理事業

以下、本図においては関連工事の取り合い部分について略称にて標記する。
また、本工程の略称については「グラウンド工事」とする。

1.1.16 建設副産物の処理

(1) 建設副産物は、次のとおり処理する。

ア リサイクル計画書及びリサイクル報告書の作成

イ 記載内容及び添付書類

受注者は、工事着手に当たってリサイクル計画書を作成し、施工計画書に含めて監督員に提出する。また、受注者は、リサイクル実施状況等について必要書類を作成し、リサイクル報告書に取りまとめて監督員に報告する。

なお、リサイクル計画書及びリサイクル報告書の記載内容及び添付書類の適用等については、「東京都建設リサイクルガイドライン」（東京都）（島しょにおける工事の場合は、「東京都建設リサイクルガイドライン（島しょ地域版）」（東京都）とする。以下同じ。）によるほか、次表による「東京都建設リサイクルガイドライン」等については、東京都ホームページで最新版を参照する。

添付書類一覧	
リサイクル計画書	リサイクル報告書
①「再生資源利用計画書」	①「再生資源化等報告書」
②「再生資源利用促進計画書」	②「再生資源利用実施書」
③「搬入予定民間受入地掘（民間受入地へ搬入する場合に限る。）※	③「再生資源利用促進実施書」
④「建設発生土掘削のお知らせ」※	④「リサイクル阻害要因説明書」※
⑤ 収集運搬・処理業者の許可証の写し	⑤「リサイクル状況記録写真」
⑥ 建設廃棄物処理委託契約書の写し	⑥「民間受入地搬入確認報告書（リサイクル証明書を含む。）」（民間受入地へ搬入した場合に限る。）※
⑦ 運搬ルート図	⑦「搬入完了報告書」（島しょにおける工事の場合）
⑧ 使用するマニフェストの様式	
⑨ 告知書の写し	
⑩ 有害物質等チェックリスト	

※ 島しょにおける工事の場合は、適用しない。

(4) 「建設副産物情報交換システム」(以下「COBRIS」(コブリス)という。)の活用
○ 本工事は、「COBRIS」への登録対象工事であり、受注者は、工事の実施に当たってはシステムの活用を図るものとする。
- (システムに関する問合せ先)
※107.0416 東京都港区赤坂七丁目10番20号 アカサカ・コブリス・エグゼクティブ・ビル

一般財団法人 日本建設情報総合センター (JACIC) 内
建設副産物情報センター TEL 03-3505-0410 FAX 03-3505-0520
HP <http://www.recycle.jacic.or.jp> E-mail recycle@jacic.or.jp

受注者は、施工計画作成時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた場合は、速やかに「COBRIS」にデータの入力を行い、データ入力の都度「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」を監督員に出して確認を受ける。

また、受注者は、「再生資源利用計画書（実施書）」及び「再生資源利用促進計画書（実施書）」の成並びに提出に当たっては、「COBRIS」に掲載されている「建設リサイクル統合データシステム」（以「CREDAS」（クレダス）という。）に必要なデータを入力して作成し、監督員に提出して確認を受ける

(ウ) 「リサイクル状況記録写真」
受注者は、次のとおり撮影し、リサイクル報告書に含めて監督員に提出する。

積み込み状況、運搬状況（工事現場出発時）、産業廃棄物運搬車両表示状況、現場内利用状況、工事間利用状況、ストックヤードの状況、受入地の状況、再資源化施設の状況、最終処分場の状況（直接最終処分する場合に限る。）、現場内での分別状況、再生資源の利用状況等を撮影する。

なお、解体工事の場合は、分別解体等の状況、分別された建設資材廃棄物の状況、建設資材廃棄物の運搬状況、再資源化施設への搬入状況等を撮影する。

b 撮影方法
運搬状況（工事現場出発時）は、積み込み状況、土質、積載物の種類、運搬車両のナンバープレート等を入れて撮影する。

現場内利用及び工事間利用状況は、工事箇所が特定できるよう周辺の背景を入れて撮影する。再資源化施設の状況及び最終処分状況（直接最終処分する場合に限る。）は、施設名称看板等を入れて撮影する。

(7) マニフェストの提示
受注者は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法。昭和45年法律第137号）に基づき、廃棄

管理物業（以下「マニフェスト」という。）を利用し、適正な運搬及び処理を行う。マニフェストのうち、受注者（排出事業者）が保管すべきものについては、ファイルに整理し、施工中いつでも監督員に提示できるようにする。

なお、電子 manifests を利用する場合は、公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センターが運営する情報処理センターから通知された処理結果について、排出事業者（受注者）がプリントアウトしたものの写しを監督員に提示する。

(イ) 集計表の提出
受注者は、マニフェストの枚数、産業廃棄物の数量、運搬日等を記録した集計表を作成し、監督員に提出する。

受注者は、建設廃棄物を搬出する場合において、マニフェストを交付する必要のない品目（再生利用認定制度、個別指定制度等を利用して再利用する建設泥土等）については、「リサイクル伝票」

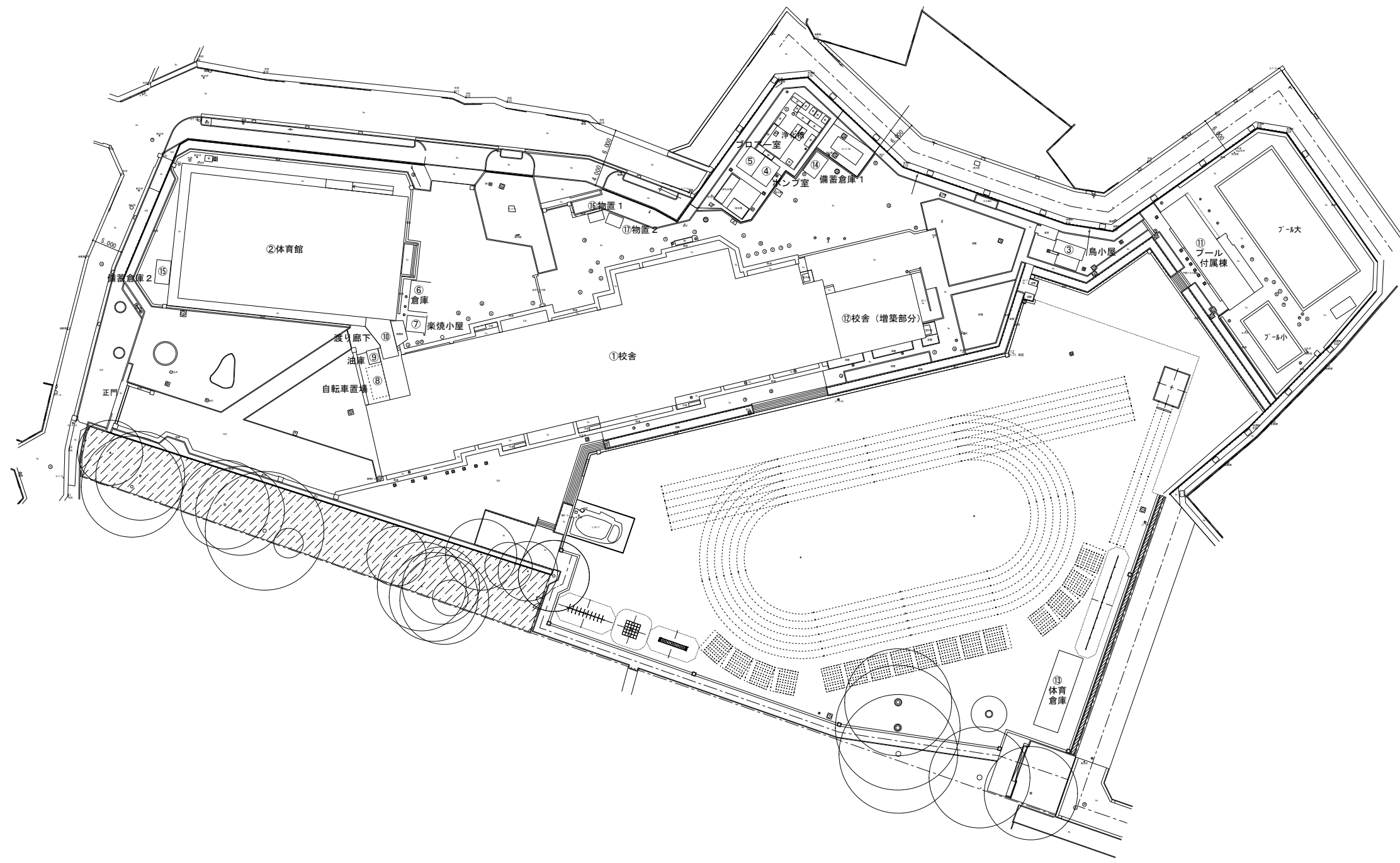
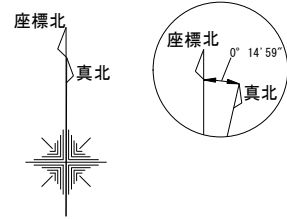
(イ) リサイクル証明書の提示

受注者は、建設廃棄物をセメント等の建設資材の原料として再利用する場合及び高炉還元等を行う場合は、セメント工場等の建設資材製造施設、製鉄所等が発行したリサイクル証明書（写しでも可）を監督員に提示する。

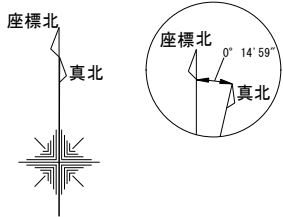
工事名		日野市立仲田小学校屋外教育環境施設整備工事（第二期）					
図番	A-02	図名	特記仕様書（１）				
縮尺	A3:NS						
作成 訂正	令和 年 月 日	監理	日野市 総務部 建築営繕課				

第2章 仮設工事	第1節 一般事項 2.1.3 仮設材料 (2) 仮設材料のうち、次のものは新品を使用する。 ○ 仮囲い（万能鋼板 H＝3.0m） ○ パネル（キャスト）ゲートH＝4.5m ○ 騒音振動計（記録型）表示一体型（SDカード内蔵） 第2節 経張り、造方、仮囲い、足場等 2.2.4 仮囲い等 仮囲いについては、別途指示する位置に次のものを設置する。 ○ 万能鋼板 H＝3.0m ・ 波形鋼板 H＝1.8m ○ ガードフェンス H＝1.8m ○ 騒音振動計を設置する部分はポリフラットクリアパネルを使用すること ○ 敷地コーナ一部で衝突事故のおそれのある部分はポリフラットクリアパネルを使用すること 仮囲い以外の指定する仮設は、次による。 ○ 仮設計画面による。 ○ ゲート、養生シート、交通誘導員、鉄板敷き（t=22） 2.2.5 足場等 ○ 仮設計画面による ○ 足場を設ける場合は、「「手すり先行工法に関するガイドライン」について」（厚生労働省 平成21年4月24日付基発第0424001号）の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。 第3節 材料置場、下小屋その他仮設物 2.3.4 監督員事務所の規模、仕上げ、備品等 監督員事務所の設置は、次による。 ○ 設置しない。 ・ 設置する。 (1) 監督員事務所の規模は、次による。 ・ 1号（10㎡程度） (2) 標準仕様書に記載した監督員事務所の備品以外で設置するものは、次による。 第5節 既存部分の養生 2.5.2 既存部分の養生 (1) 既存部分の養生は、次による。 ○ ビニルシート程度 (2) 固定された備品等の移動は、次による。 ・ 行う（図示による。）。 ○ 行わない。（特記無き限り撤去とする） (4) 既存家具等の養生は、次による。 ○ 行わない。（特記無き限り撤去とする） (6) 既存ブラインド、カーテン等の養生方法及び保管場所等は、次による。 ○ 行わない。（特記無き限り撤去とする）	第21章 外構工事	第2節 舗装工事 21.2.1 路床 (1) 路床の構成及び仕上がり ア(7) シャ断層の厚さは、次による。－ ○ 図面による ・ (4) 透水性舗装に用いるフィルター層の厚さは、次による。－ ○ 図面による ・ (9) 安定処理の方法は、次による。－ ・ (2) 材料 ア 盛土に用いる材料は、「1.1.16 建設副産物の処理(2)ア」による。 (4) 試験 ア 路床の支持力比（CBR）試験は、次による。－ ・ 行なう ○ 行なわない イ 路床版締固め度の試験は、次による。－ ・ 行なう ○ 行なわない ウ 砂の粒度試験は、次による。－ ・ 行なう ○ 行なわない 21.2.2 路盤 (1) 路盤の厚さは、次による。－ ○ 図面による ・ (2) 材料 ア 路盤材料は、次による。－ ○ 再生クラッシャーラン RC-40（品質については、追記1の再生資材の材料仕様による。） ○ 再生粒度調整碎石 RM-40（品質については、追記1の再生資材の材料仕様による。） ・ 21.2.6 透水性アスファルト舗装 (1) 舗装の構成及び仕上がり ア 舗装の構成及び厚さは次による。－ ○ 図面による ・ ウ 舗装の平たん性は、次による。－ ○ 著しい不陸がないものとする。 (2) 材料 イ 透水性アスファルト舗装に用いるアスファルトは、次による。－ ○ アスファルト混合物開粒度2号 (5) 試験 ウ アスファルト混合物等の抽出試験は、次による。－ ・ 行なう ○ 行なわない 21.2.9 縁石及び側溝 (1) 材料 ア コンクリート縁石及び側溝の形状及び寸法は、次による。－ <table><tr><th>種類</th><th>形状、寸法等</th><th>使用箇所</th></tr><tr><td>○ 縁石コングリートブロック</td><td>150/170×200×600</td><td>植込み立ち上がり等</td></tr></table> ウ 地業の材料は、次による。－ ○ 再生クラッシャーラン（RC-40） ・ 切込み砂利 ・ 切込み碎石 ・ (2) 施工 ア 砂利地業の厚さは、次による。－ ○ 図示による 第3節 排水工事 21.3.3 材料 (1) 排水管用材料の材質、管の種類、呼び径等は、次による。－ <table><tr><th>材質</th><th>管の種類</th><th>呼び径等</th><th>使用箇所</th></tr><tr><td>・ 遠心力鉄筋コンクリート管</td><td>外圧管（1種） ○ VP ・ VU ・ RS-VU（注1）</td><td>100</td><td rowspan="2">雨水管</td></tr><tr><td>・ 硬質ポリ塩化ビニル管継手</td><td>・ DV（注2） ・ VU継手（注3）</td><td></td></tr></table> (注1) RS-VU（リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管：JIS K9797） (注2) DV（排水用硬質塩化ビニル管継手：JIS K6739） (注3) VU継手（屋外排水設備用硬質塩化ビニル管継手：AS38（塩化ビニル管・継手協会規格）） (3) 側溝の形状及び寸法は、次による。－ ○ スチール製細目グレーチング ポルト固定式 (4) 排水樹及び蓋の種類等は、次による。－ ○ スチール製細目グレーチング ポルト固定式 T-20 ・ T-2 (5) グレーチングの材質、用途、適用荷重、メインバーピッチ等は、次による。－ ○ スチール製道路横断側溝細目グレーチング T-20 ・ T-2 ポルト固定式 (6) 地業の材料は、次による。－ ○ 再生クラッシャーラン（RC-40） ○ 再生粒度調整碎石（RM-40） *自費工事部 ・ 切込み碎石 ・ 切込み砂利 (7) コンクリートは、次による。－ ○ FC-18、スランプ18 21.3.4 工法 (6) 硬質ポリ塩化ビニル管 ア 基床の厚さ及び種類は、次による。－ ・ イ 継手は、次による。－ ○ 接着剤 ・ ゴム輪	種類	形状、寸法等	使用箇所	○ 縁石コングリートブロック	150/170×200×600	植込み立ち上がり等	材質	管の種類	呼び径等	使用箇所	・ 遠心力鉄筋コンクリート管	外圧管（1種） ○ VP ・ VU ・ RS-VU（注1）	100	雨水管	・ 硬質ポリ塩化ビニル管継手	・ DV（注2） ・ VU継手（注3）		第4節 その他の外部工事 21.4.2 門扉、フェンス等 (2) 材料 ア 金属製の格子フェンス及び門扉の種類、寸法、材質等は、次による。－ ○ 図示による。 イ ネット・メッシュフェンスの種類、寸法等は、次による。－ ○ 図示による。 エ フェンスの基礎は、次による。－ ○ コンクリート布基礎、コンクリートブロック ○ コンクリート独立基礎 ○ 防球ネット基礎 ※図示による。 (3) 工法等 オ 見え掛り部分及び埋込み部分の表面処理は、次による。－ ○ 図示による。 21.4.7 その他の外部工事 (1) 掲示板、植込みボックス、くず入れ等の材料は、次による。－ ・ (2) 掲示板は、次による。－ ・ (3) その他の外部工事は、次による。－ ○ 各排水樹・雨水樹の高さ調整を行う。 範囲は 図示による。
	種類		形状、寸法等	使用箇所																	
	○ 縁石コングリートブロック		150/170×200×600	植込み立ち上がり等																	
材質	管の種類	呼び径等	使用箇所																		
・ 遠心力鉄筋コンクリート管	外圧管（1種） ○ VP ・ VU ・ RS-VU（注1）	100	雨水管																		
・ 硬質ポリ塩化ビニル管継手	・ DV（注2） ・ VU継手（注3）																				
第3章 土工	第1節 一般事項 3.1.3 敷地整理 (3) 工事の支障となる樹木の処置は、次による。－ ○ 伐採・伐根、及び剪定（図示による） (4) 古井戸、便所跡、溜樹等の処置は、次による。－ ・ 第2節 根切り及び埋戻し 3.2.3 埋戻し及び盛土 (2) 埋戻し及び盛土の材料は、「1.1.16 建設副産物の処理(2)ア(7)」による。－																				
第4章 地業工事	第2節 試験及び報告書 4.2.4 地盤の載荷試験 (1) 地盤の載荷試験は、次による。－ ○ 行わない。－ ・ 平板載荷試験とし、試験位置、載荷荷重等は、次による。－ 第6節 砂利、砂、割り石及び捨コンクリート地業等 4.6.2 材料 (1) 砂利地業に使用する砂利は、次による。－ ○ 再生クラッシャーラン（RC-40） ・ 切込砂利 ・ 切込碎石 (3) 目つぶし砂利は、次による。－ ○ 再生クラッシャーラン（RC-40） ・ 切込砂利 ・ 切込碎石 4.6.3 砂利及び砂地業 (1) 砂利及び砂地業の厚さは、次による。－ ○ 図示による。 4.6.5 捨コンクリート地業 (1) 捨コンクリートの厚さは、次による。－ ○ 図示による。 4.6.8 六価クロム溶出試験等について セメント及びセメント系固化工材を地盤改良又は地中連続壁（SMW工法等）に使用する場合は、六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）を実施し、試験結果（計量証明書）を提出する。－ なお、試験方法は、「セメント及びセメント系固化工材を使用した改良土等の六価クロム溶出試験実施要領（案）」（国土交通省通知 http://www.mlit.go.jp/tec/kankyoku/kuromu.html ）による。－																				

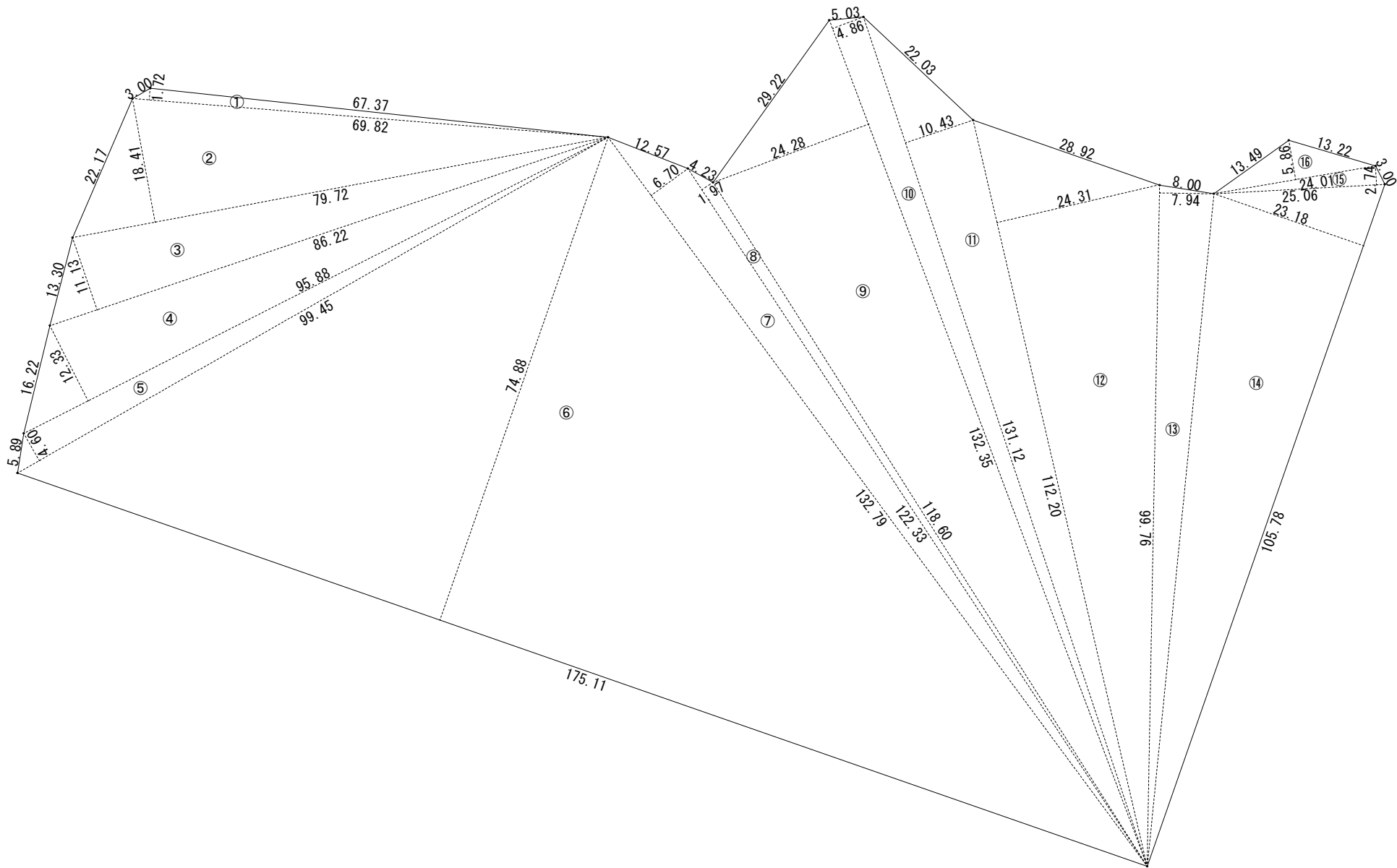
工事名	日野市立仲田小学校屋外教育環境施設整備工事（第二期）				
図番	A-04		図名	特記仕様書（3）	
縮尺	A3:NS		作成	令和 年 月 日	監理 日野市 総務部 建築営繕課
訂正	年 月 日		訂正	年 月 日	



工事名		日野市立仲田小学校屋外教育環境施設整備工事（第二期）					
図番	A-06	図名	配置図				
縮尺	A3:1/800						
作成	令和 年 月 日	監理 日野市 総務部 建築営繕課					
訂正	年 月 日						

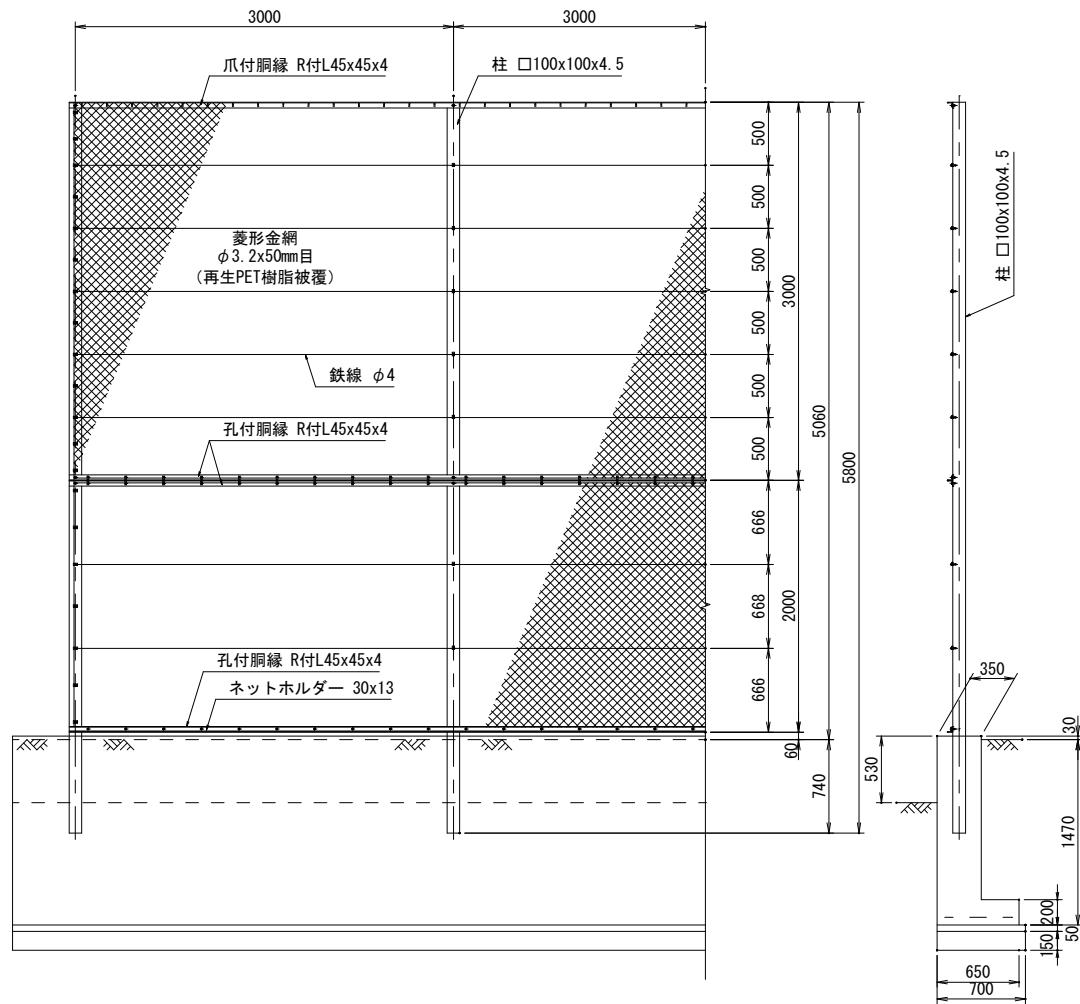


R7



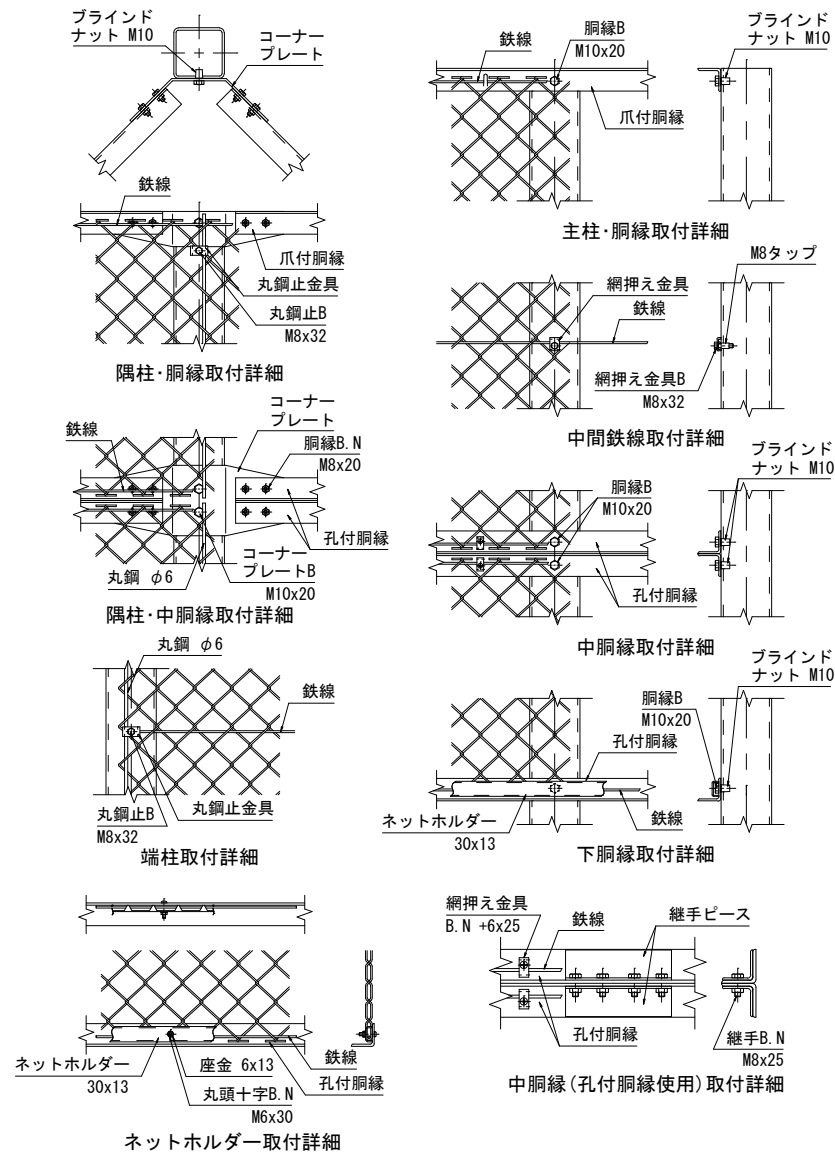
求積表			
番号	底辺 x 高さ	倍面積 (m2)	面積 (m2)
①	69.82 x 1.72	120.0904	60.04520
②	79.72 x 18.41	1467.6452	733.82260
③	86.22 x 11.13	959.6286	479.81430
④	95.88 x 12.33	1182.2004	591.10020
⑤	99.45 x 4.60	457.4700	228.73500
⑥	175.11 x 74.88	13112.2368	6556.11840
⑦	132.79 x 6.70	889.6930	444.84650
⑧	122.33 x 1.97	240.9901	120.49505
⑨	132.35 x 24.28	3213.4580	1606.72900
⑩	132.35 x 4.86	643.2210	321.61050
⑪	131.12 x 10.43	4545.9304	2272.96520
⑫	112.20 x 24.31	226.6760	113.33800
⑬	99.76 x 7.94	1304.9344	652.46720
⑭	105.78 x 23.18	643.0006	321.50030
⑮	25.06 x 2.74	902.7642	451.38210
⑯	24.01 x 5.86	105.3715	52.68575
合計面積			14917.61745
敷地面積			14917.62 m ²

工事名	日野市立仲田小学校屋外教育環境施設整備工事（第二期）		
図番	A-07	図名	求積図
縮尺	A3:1/800		
作成	令和 年 月 日	監理	日野市 総務部 建築営繕課
訂正	年 月 日		



正面図
(S=1/60)

側面図
(S=1/60)

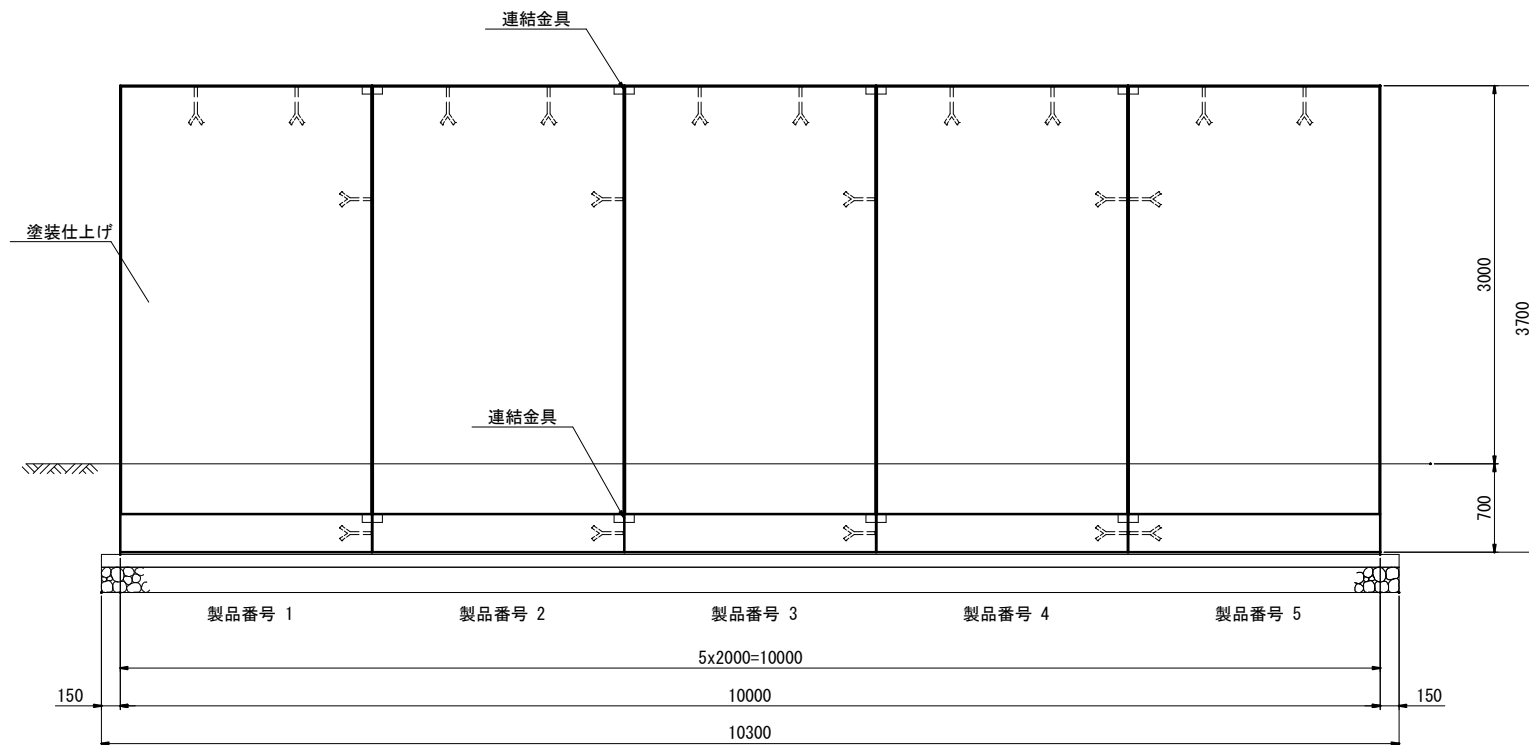


詳細図
(S=1/15)

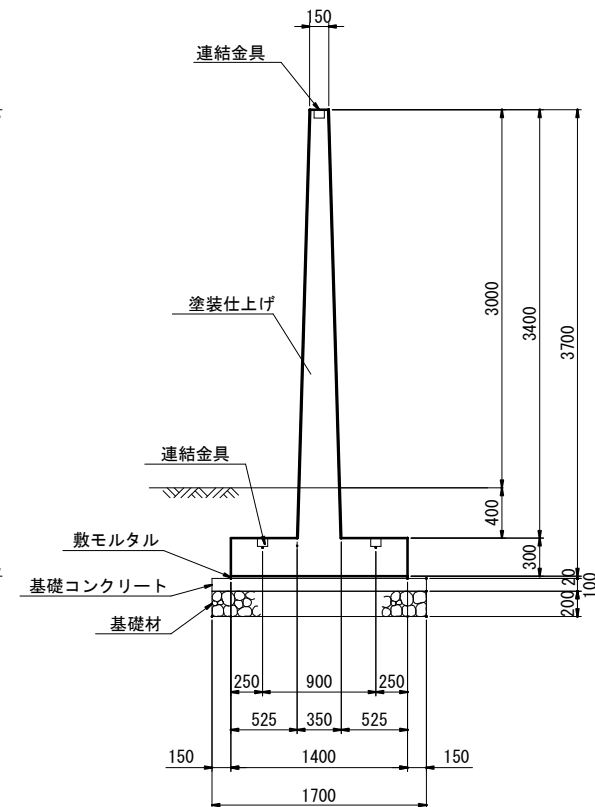
高尺メッシュフェンス5m(連続基礎)

工事名	日野市立仲田小学校屋外教育環境施設整備工事（第二期）		
図番	A-09	図名	①フェンス詳細図
縮尺	A3:図示		
作成	令和 年 月 日	監理	日野市 総務部 建築営繕課
訂正	年 月 日		

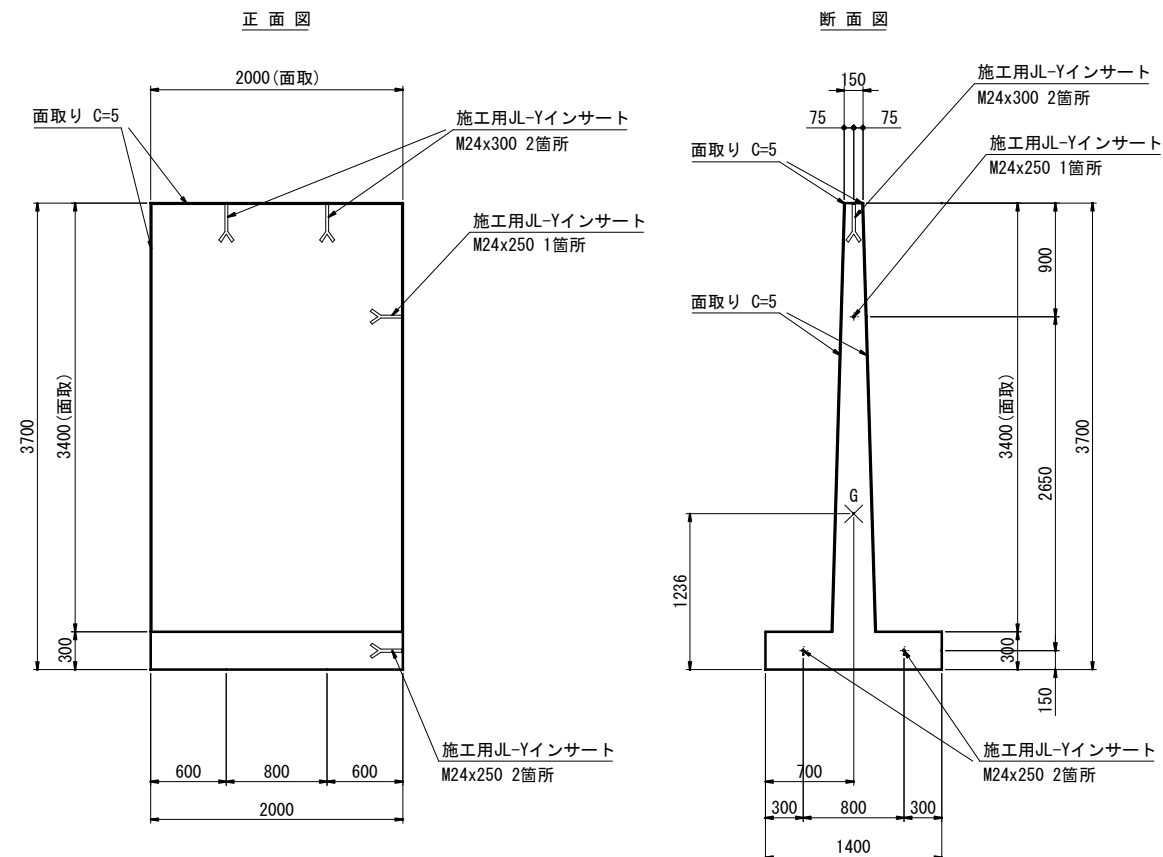
正 面 图 S=1/60



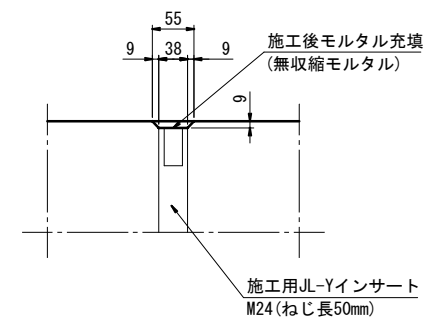
断面図 S=1/60



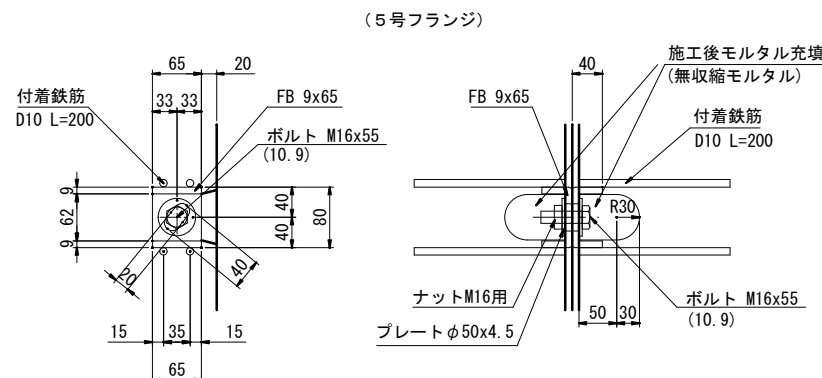
吊り用インサート取付位置 S=1/60



インサート取付部詳細図 S=1/10



連結金具詳細図 S=1/10



投てき板仕様（下記同等品以上）

設計条件

項 目		単位	常時(短期)
設計風速		m/s	38以下
地表面粗度区分		—	Ⅲ
風力係数		—	1. 2
設計水平震度		—	0. 288
単位体積重量	鉄筋コンクリート	kN/m3	24. 5
	土	kN/m3	18. 0
コンクリート設計基準強度		N/mm2	30
鉄筋の種類		—	SD295
基礎底面と地盤との摩擦係数		—	0. 50
安定条件	転倒	—	$e \leq B/6 (B/3)$
	滑動	—	$Fe \geq 1.5 (1.2)$

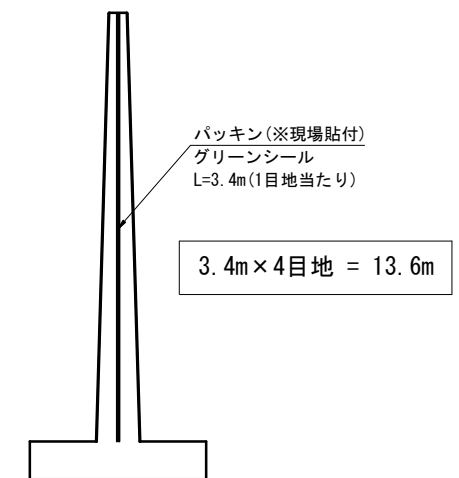
製品数量表

規 格	L	数 量	製品番号	摘 要
標 準	2000	3	2, 3, 4	参考質量:6100kg 中間ブロック 連結金具x6
標 準	2000	2	1, 5	端部ブロック 連結金具x3
合 計		5		

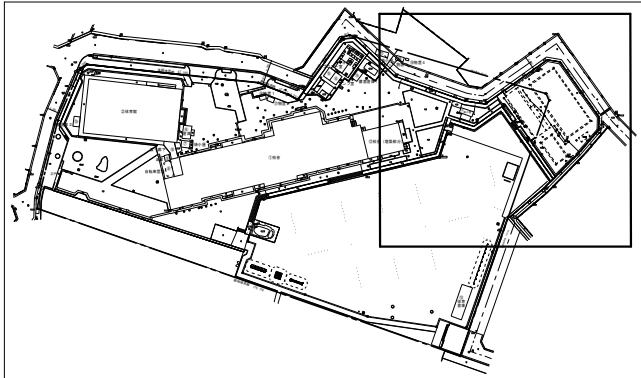
基礎材料表

名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
敷 モ ル タ ル	1:3	m3	0.280	
基礎コンクリート	18-8-25	m3	1.751	
同 上 型 枠		m2	2.400	
基 礎 材		m2	17.510	t=200mm

シール材取付図 S=1/60



工事名 日南市立仲田小学校屋外教育環境施設整備工事（第二期）									
図番		A-10		図名		②投てき板詳細図			
縮尺		A3:図示							
作成		令和	年	月	日	監理 日南市 総務部 建築営繕課			
訂正			年	月	日				

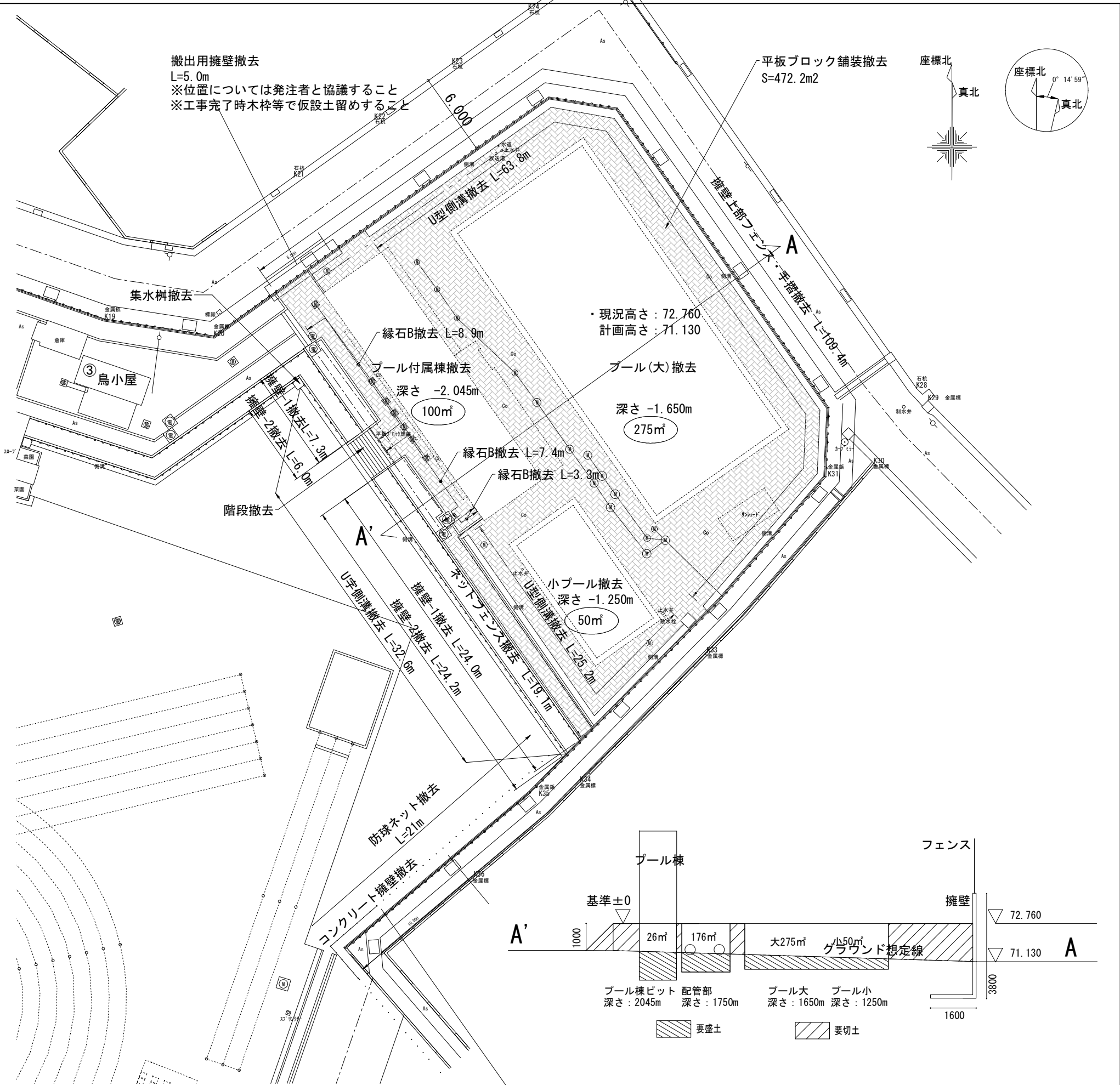


Key Plan

- 特記事項
- 撤去対象物にはアスベストを含むものもあるため、撤去作業を行う際は注意すること。
 - アスベスト対象物は以下のものを想定している。

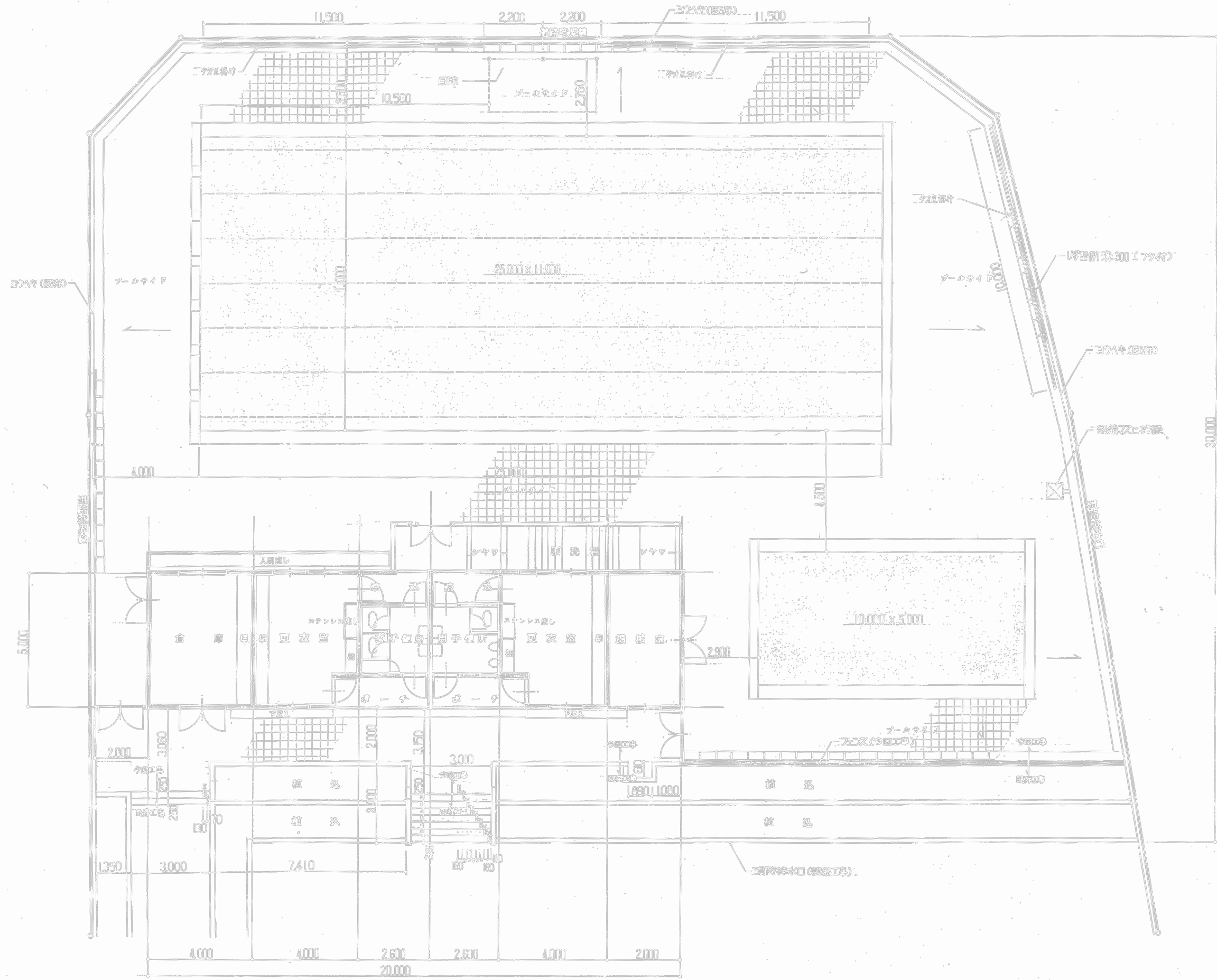
プール付属棟の天井部分
各機械類のバッキン等
これらのものを解体する際は十分に養生をし注意すること。
また、これら以外にもアスベストを使用している物があると思われるので、作業に当たっては監督員と十分に確認し撤去方法について協議を行うこと。

記号	名 称	規 格	数量	単位	備考
外構撤去					
	防球ネット撤去	H=5.00m	21.0	m	
	擁壁上部撤去（フェンス・手摺）	H=1.20m	109.4	m	
	擁壁-1撤去	H=1.35m	31.3	m	
	擁壁-2撤去	H=1.00m	30.2	m	
	階段撤去		1	箇所	
	U型側溝撤去		32.6	m	
	集水桝撤去		1	箇所	
	縁石B撤去		19.6	m	
	擁壁（事業境界部）撤去		10.0	m	
	搬出用擁壁撤去		5.0	m	
プール等撤去					
	プール棟撤去		1	箇所	
	競泳プール撤去		1	箇所	
	小プール撤去		1	箇所	
プール外構撤去					
	日除撤去		1	基	
	平板ブロック舗装撤去		472.2	m2	
	U型側溝撤去		89.0	m	
	ネットフェンス撤去	H=1.80m	19.1	m	
	プールサイド門扉撤去	H=1.20m	1.7	m	

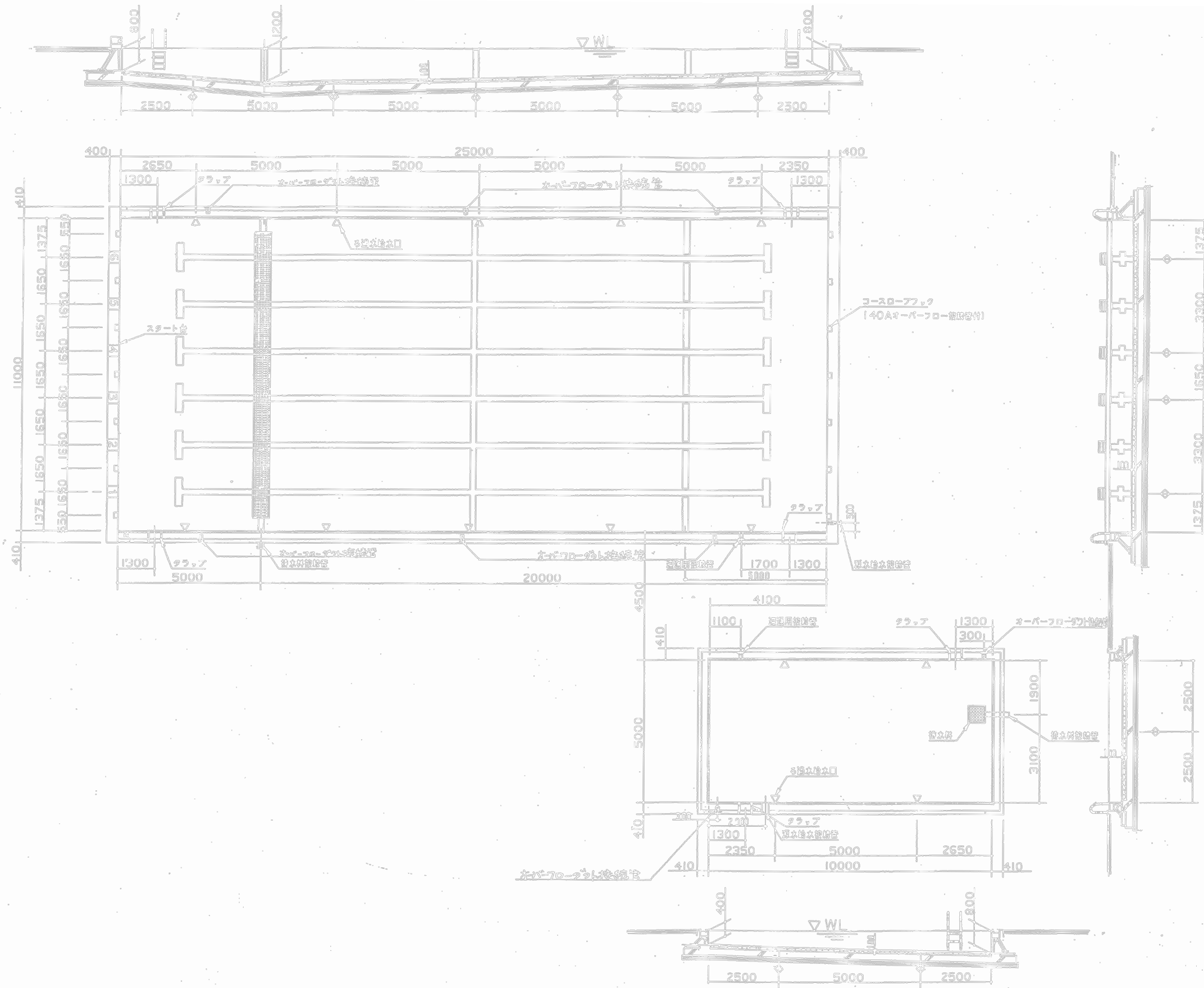


コンクリート擁壁（既存図H-1200（フェンス）参照）
第一目地まで撤去（フェンス含む）
※木枠等で仮設土留めすること
L=12.0m+樹木伐採伐根 6本
既設給水管一部撤去含む

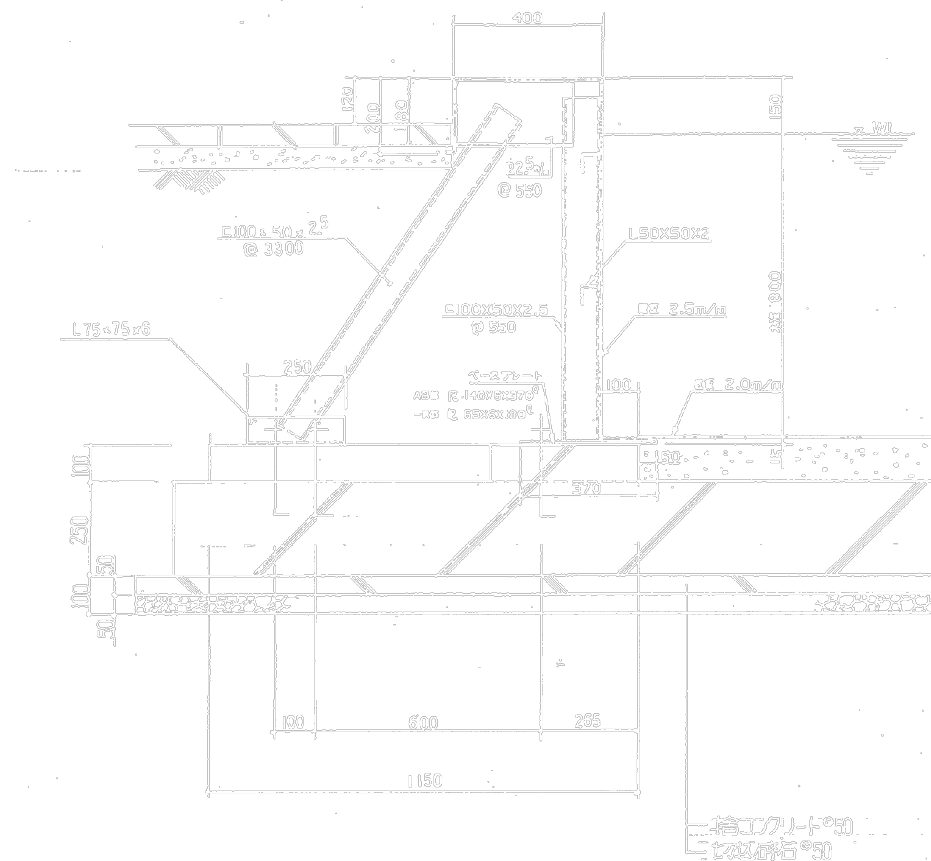
工事名	仲田小学校屋外教育環境施設整備工事（第二期）		
図 番	A-11	図 名	撤去平面図
縮 尺	A3:1/300		
作成	令和 年 月 日	監理	日野市 総務部 建築営繕課
訂正	年 月 日		



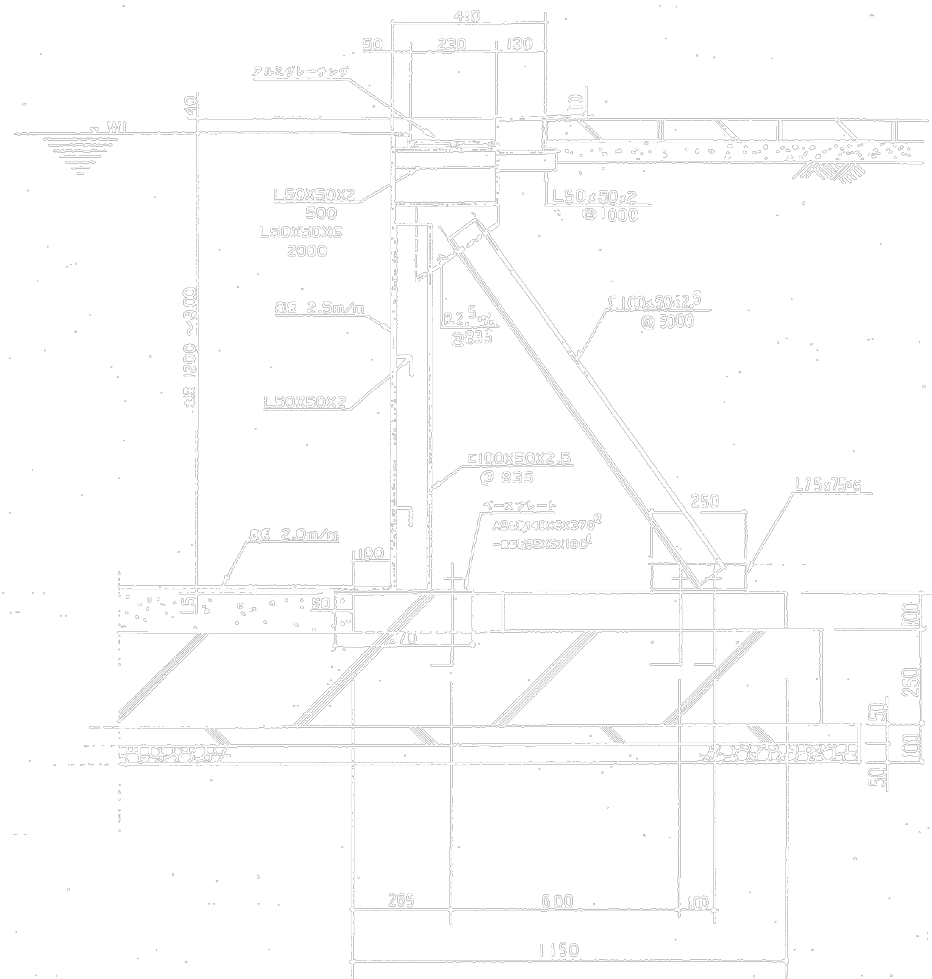
工事名	日野市立仲田小学校屋外教育環境施設整備工事（第二期）		
図番	A-12	図名	プール撤去平面図(1)
縮尺	A3:1/150	作成	令和 年 月 日
訂正		監理	日野市 総務部 建築営繕課



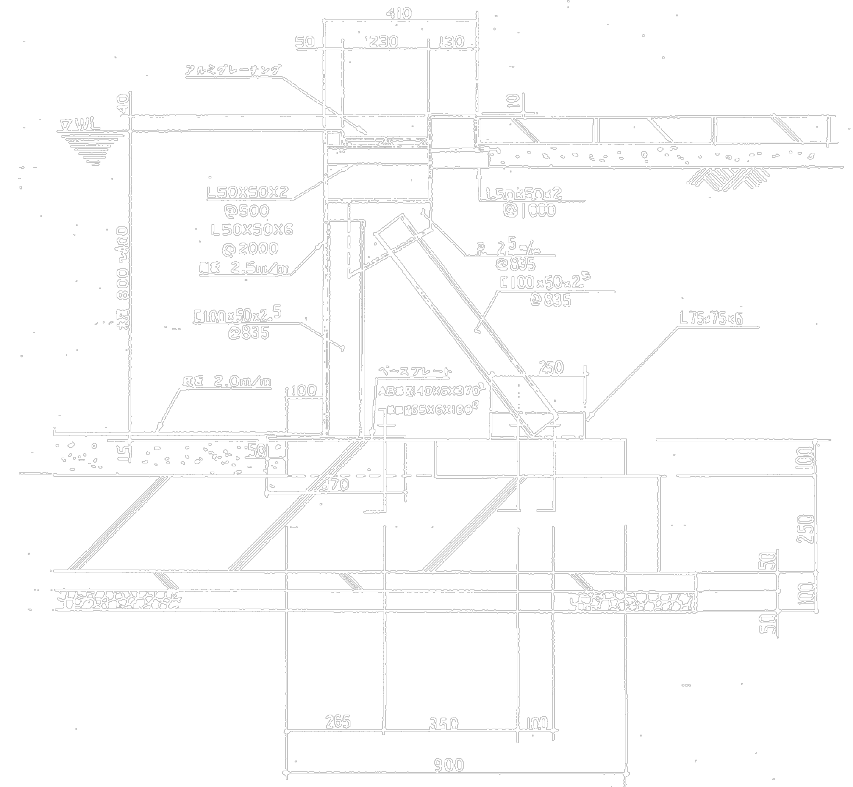
工事名	日野市立仲田小学校屋外教育環境施設整備工事（第二期）		
図番	A-13	図名	プール撤去平面図（2）
縮尺	A3:1/150		
作成	令和 年 月 日	監理	日野市 総務部 建築営繕課
訂正	年 月 日		



スタートターン側 断面詳細図

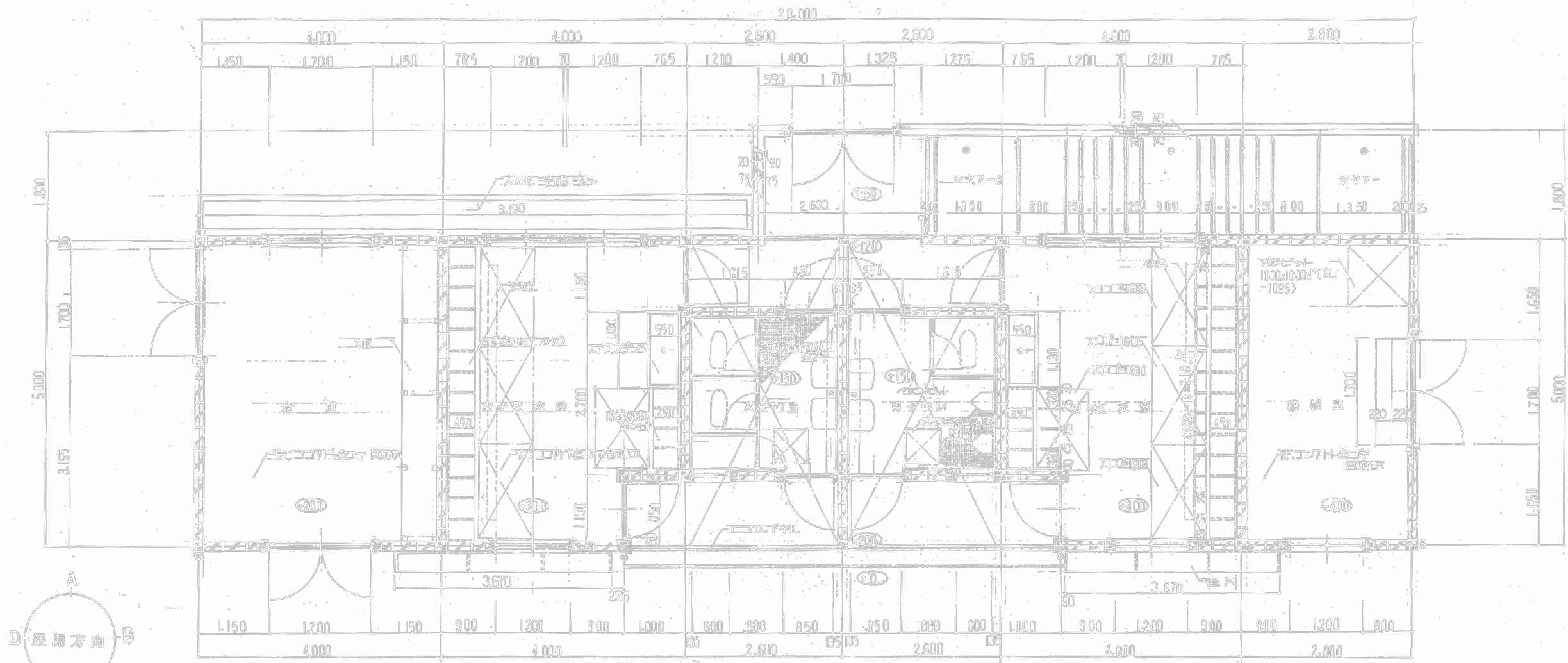


長辺側 断面詳細図



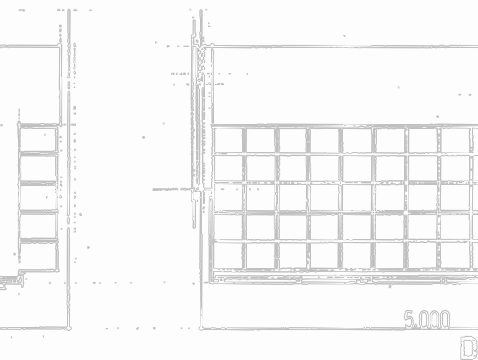
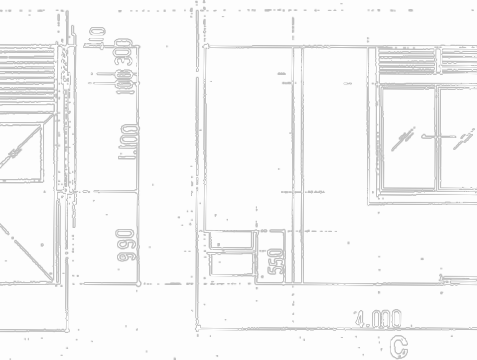
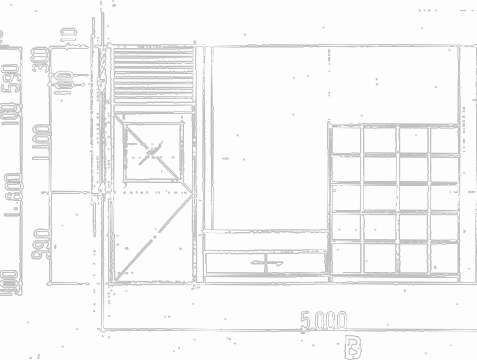
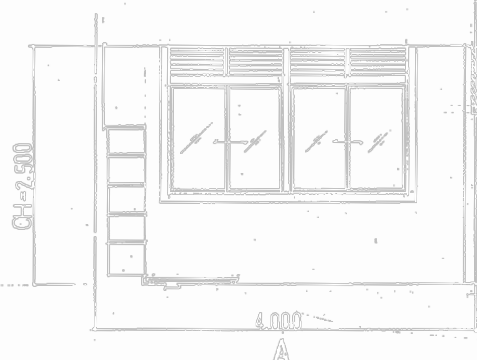
小プール 断面詳細図

工事名	日野市立仲田小学校屋外教育環境施設整備工事（第二期）		
図 番	A-14	図 名	プール撤去断面詳細図
縮 尺	A3:1/20		
作成	令和 年 月 日	監理	日野市 総務部 建築営繕課
訂正	年 月 日		

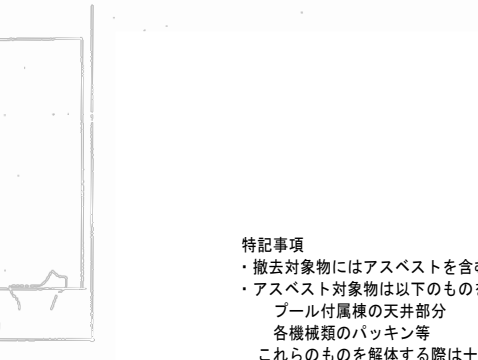
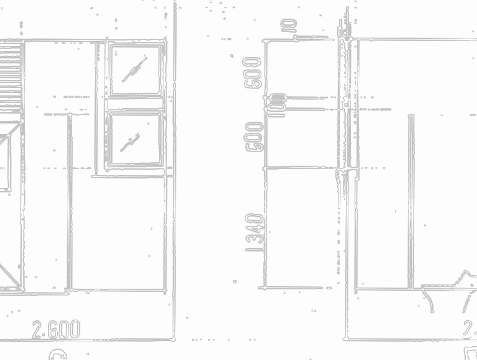
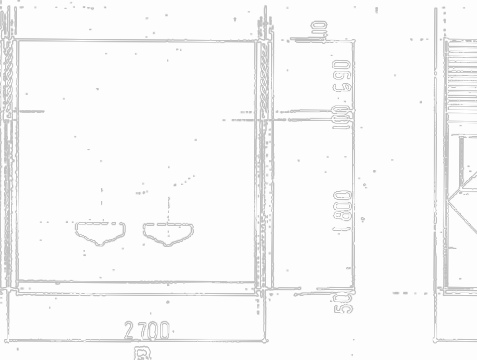
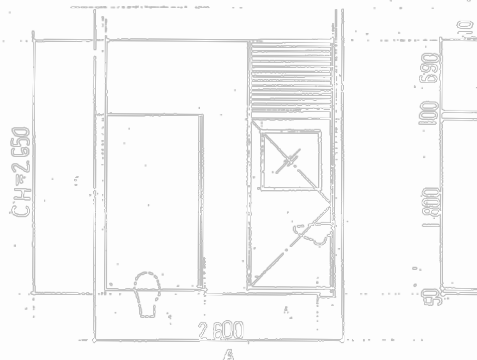


平面詳細図

女子更衣室	
床	コンクリート金ゴテ 珪藻土
内本腰壁	コンクリート金ゴテ
壁	C.B.T.珪藻土 珪藻土
天井	カラーガラス板付0.1
欄干	

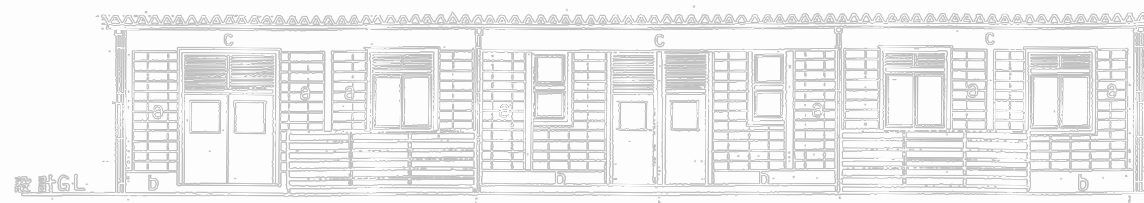


男子更衣室	
床	内水毛布付金ゴテ
内本腰壁	内水毛布付金ゴテ
壁	珪藻土金ゴテ 珪藻土
天井	珪藻土付ガラス板付0.1
欄干	

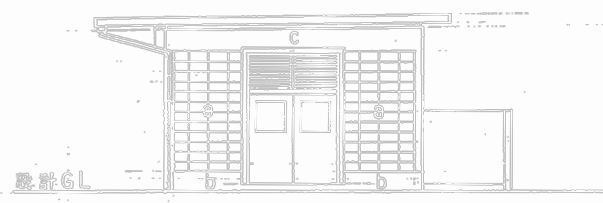


特記事項
・撤去対象物にはアスベストを含むものもあるため、撤去作業を行う際は注意すること。
・アスベスト対象物は以下のものを想定している。
 プール付属棟の天井部分
 各機械類のバックシット等
これらのものを解体する際は十分に養生をし注意すること。
また、これら以外にもアスベストを使用している物があると思われるので、
作業に当たっては監督員と十分に確認し撤去方法について協議を行うこと。

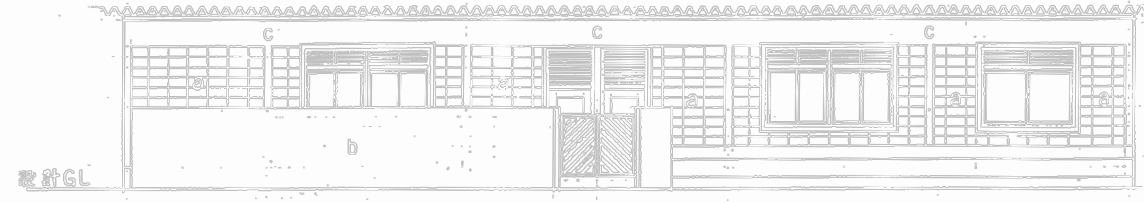
工事名	日野市立仲田小学校屋外教育環境施設整備工事（第二期）		
図番	A-15	図名	プール付属棟撤去
縮尺	A3:1/80		平面詳細図
作成	令和 年 月 日	監理	日野市 総務部 建築営繕課
訂正	年 月 日		



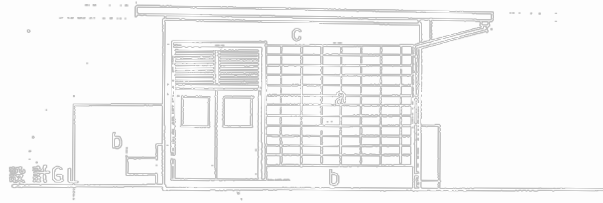
南側立面図



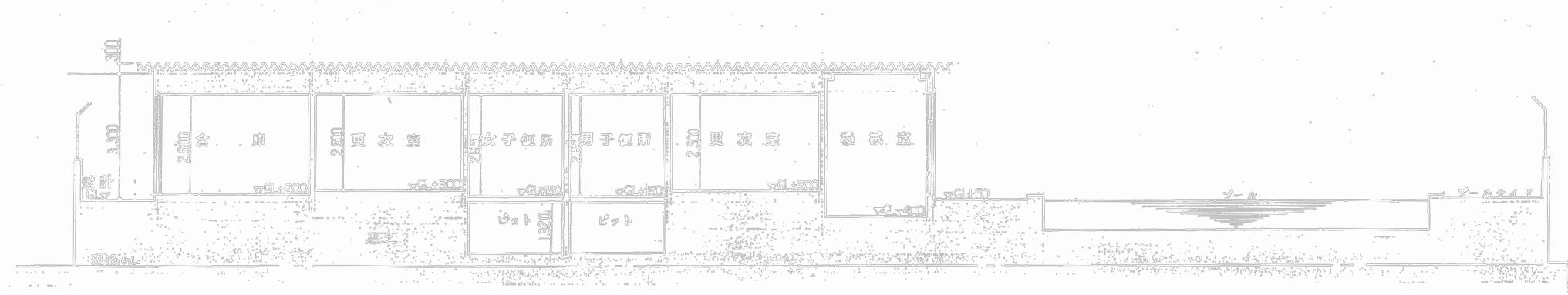
東側立面図



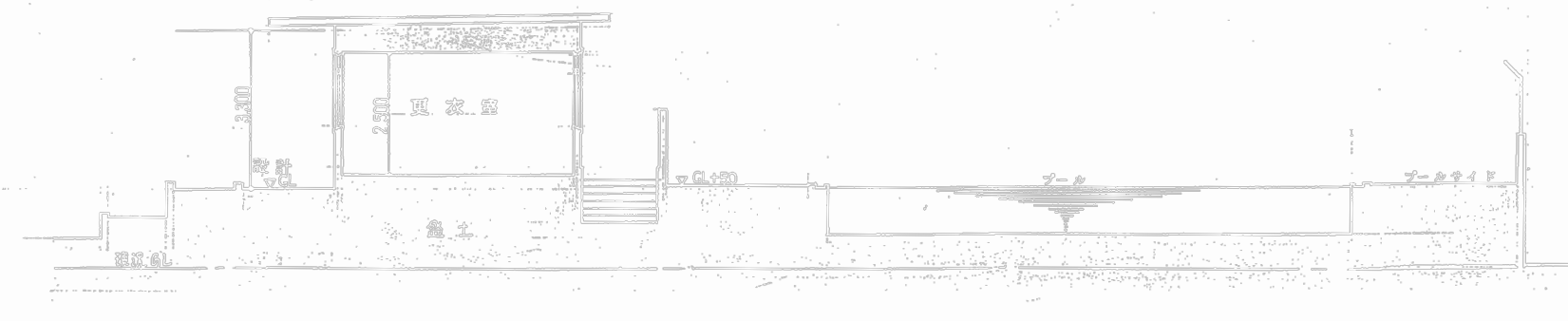
北側立面図



西側立面図



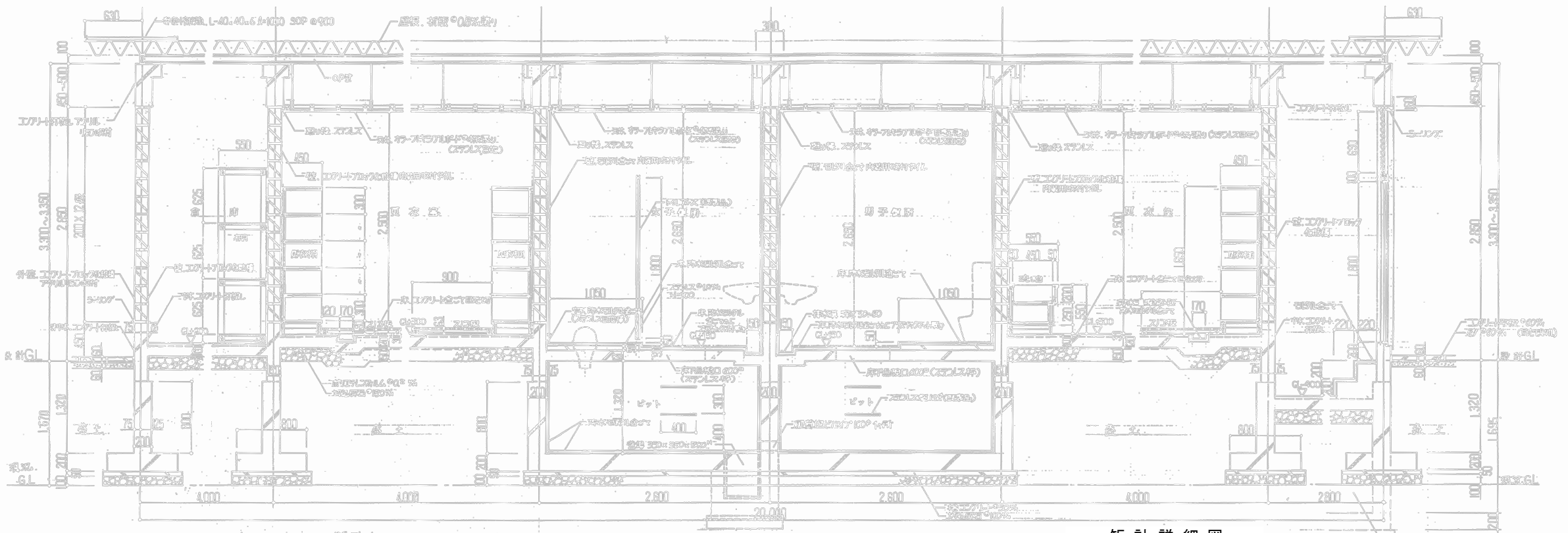
断面図



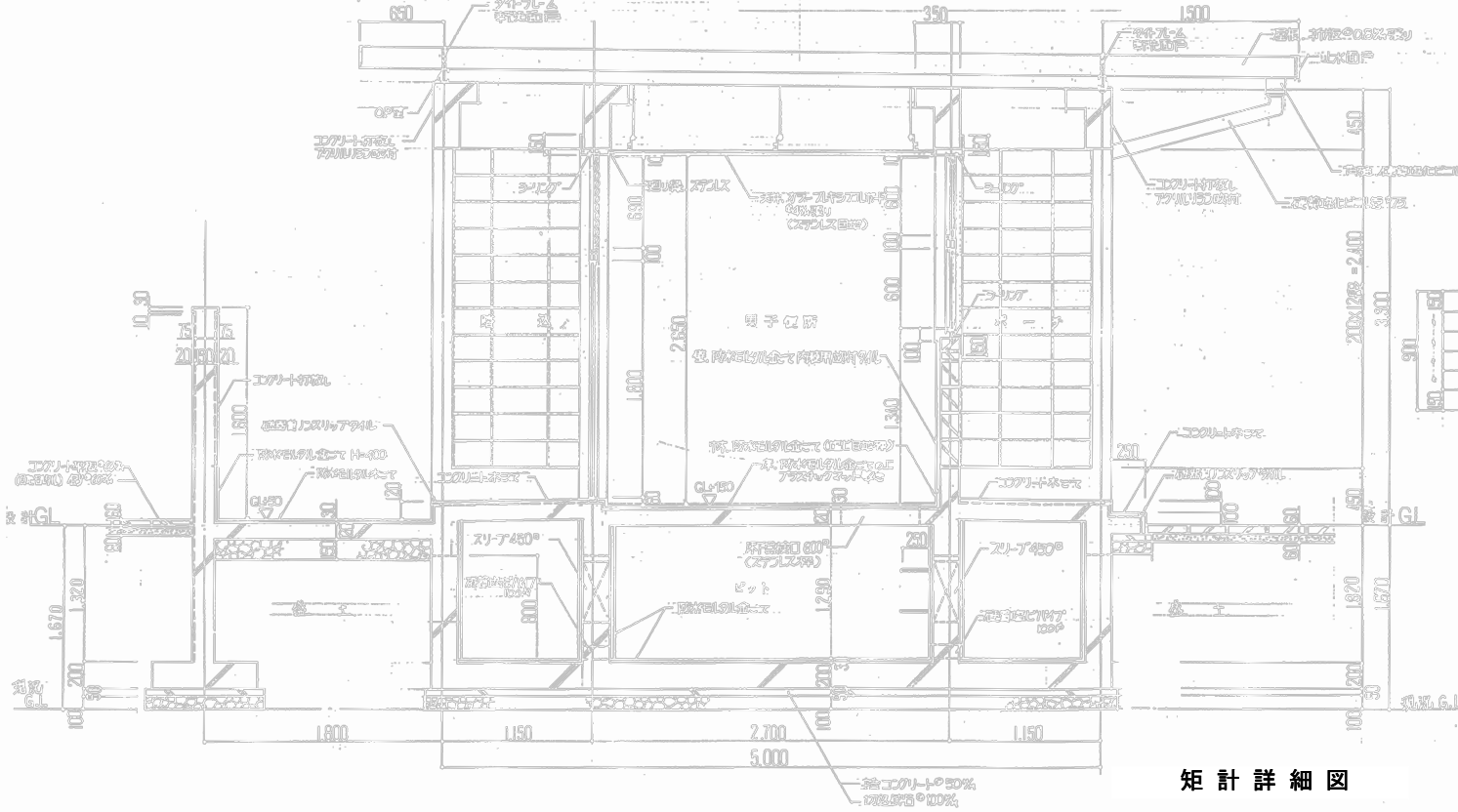
断面図

凡例	
a	：木材（杉・ヒノキ）
b	：木材（杉・ヒノキ）
c	：木材（杉・ヒノキ）

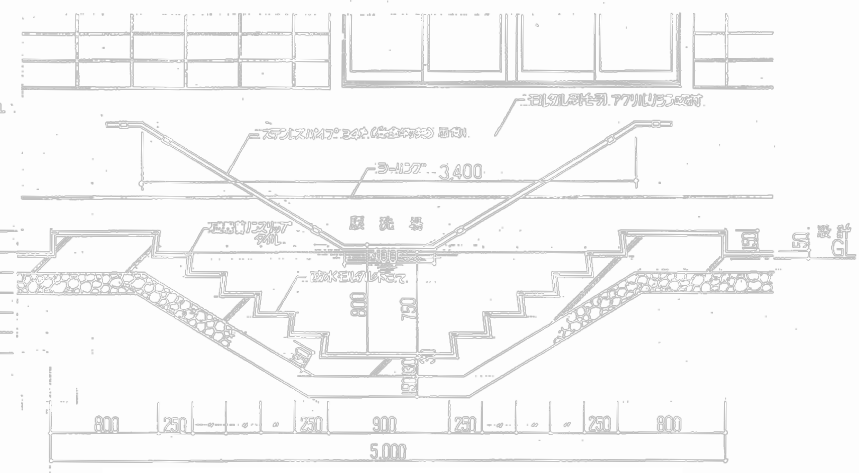
工事名	日野市立仲田小学校屋外教育環境施設整備工事（第二期）		
図番	A-16	図名	プール付属棟撤去
縮尺	A3:1/150		立面図・断面図
作成	令和 年 月 日	監理	日野市 総務部 建築営繕課
訂正	年 月 日		



矩 計 詳 細 図

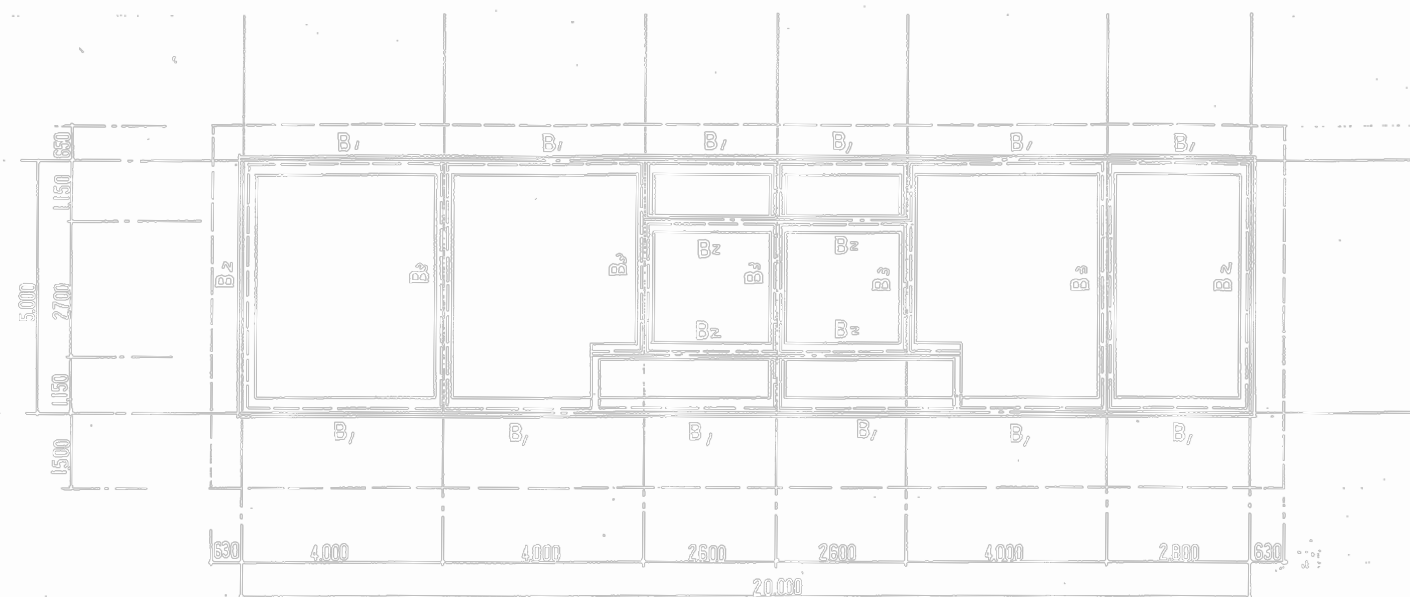


矩 計 詳 細 図

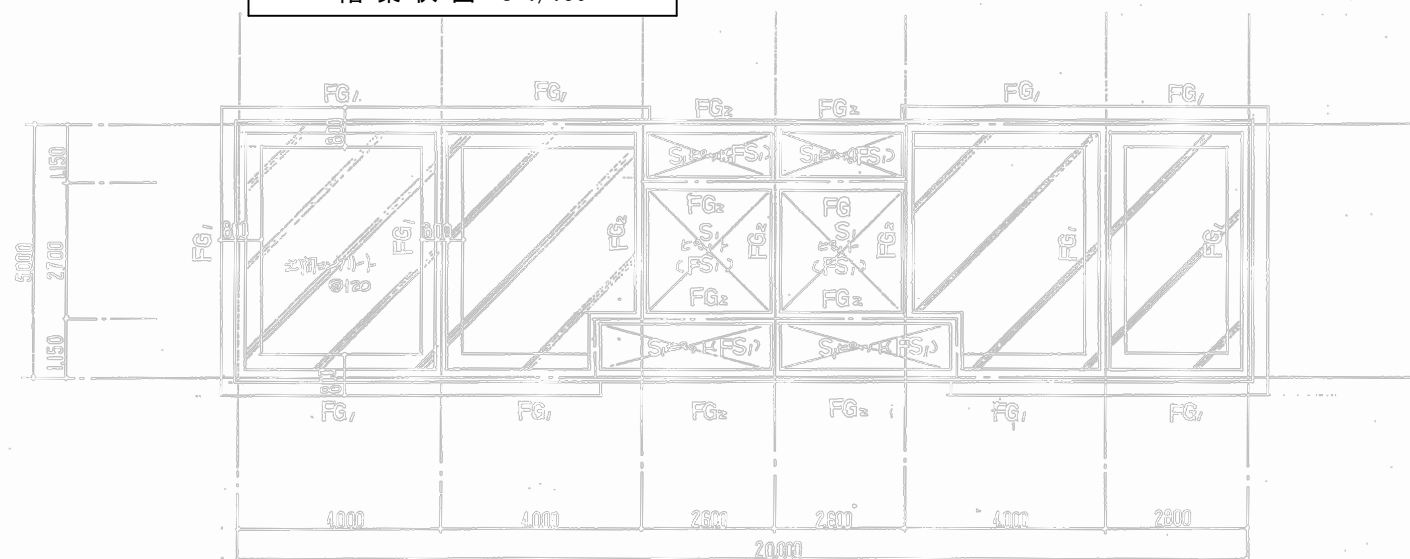


腰洗場 矩計詳細図

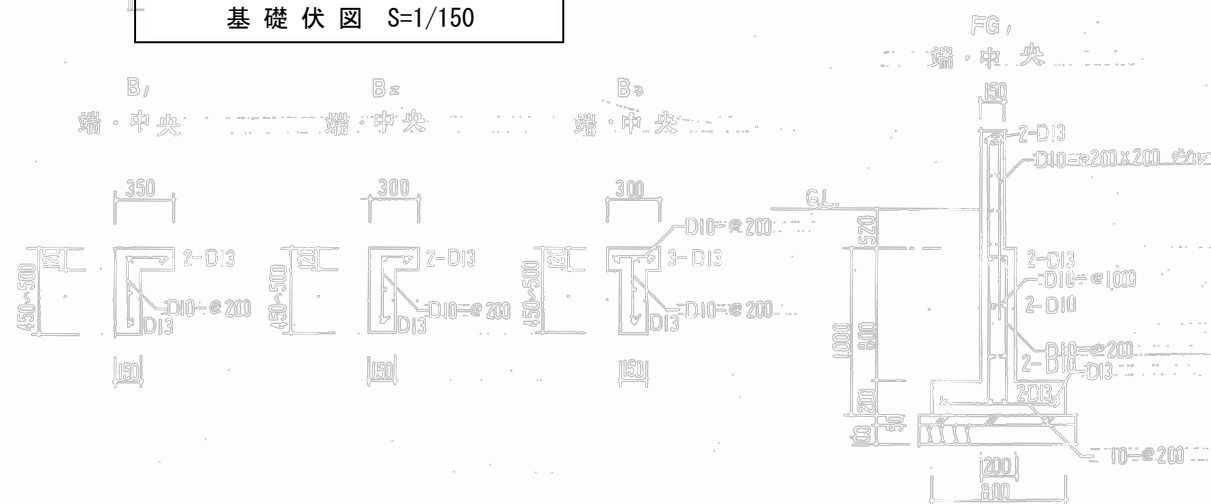
工事名	日野市立仲田小学校屋外教育環境施設整備工事（第二期）		
図 番	A-17	図 名	プール付属棟撤去
縮 尺	A3:1/80		矩計図
作成	令和 年 月 日	監理	日野市 総務部 建築営繕課
訂正	年 月 日		



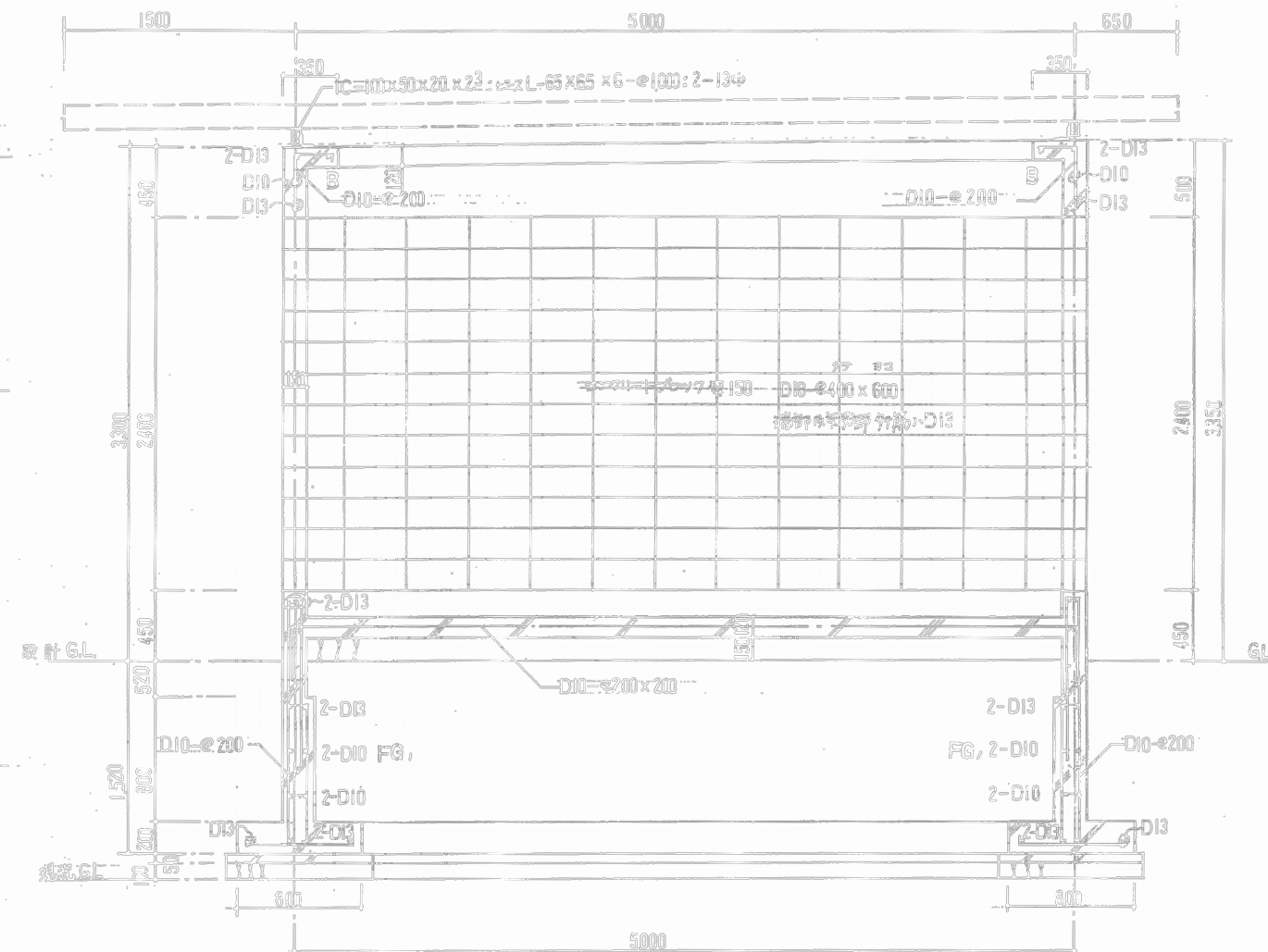
階梁伏図 S=1/150



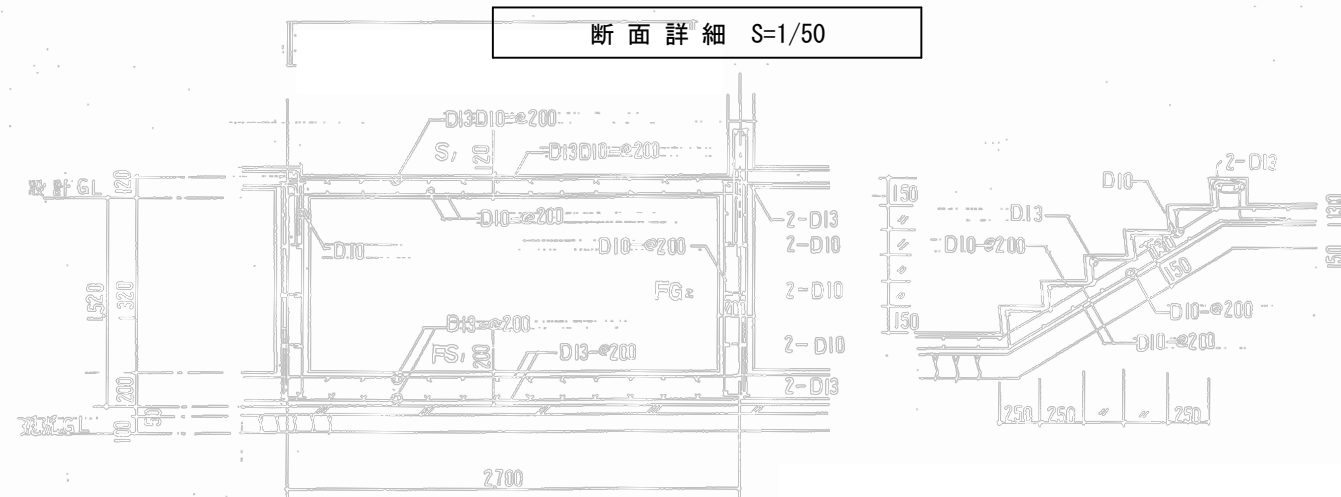
基礎伏図 S=1/150



梁断面 S=1/30

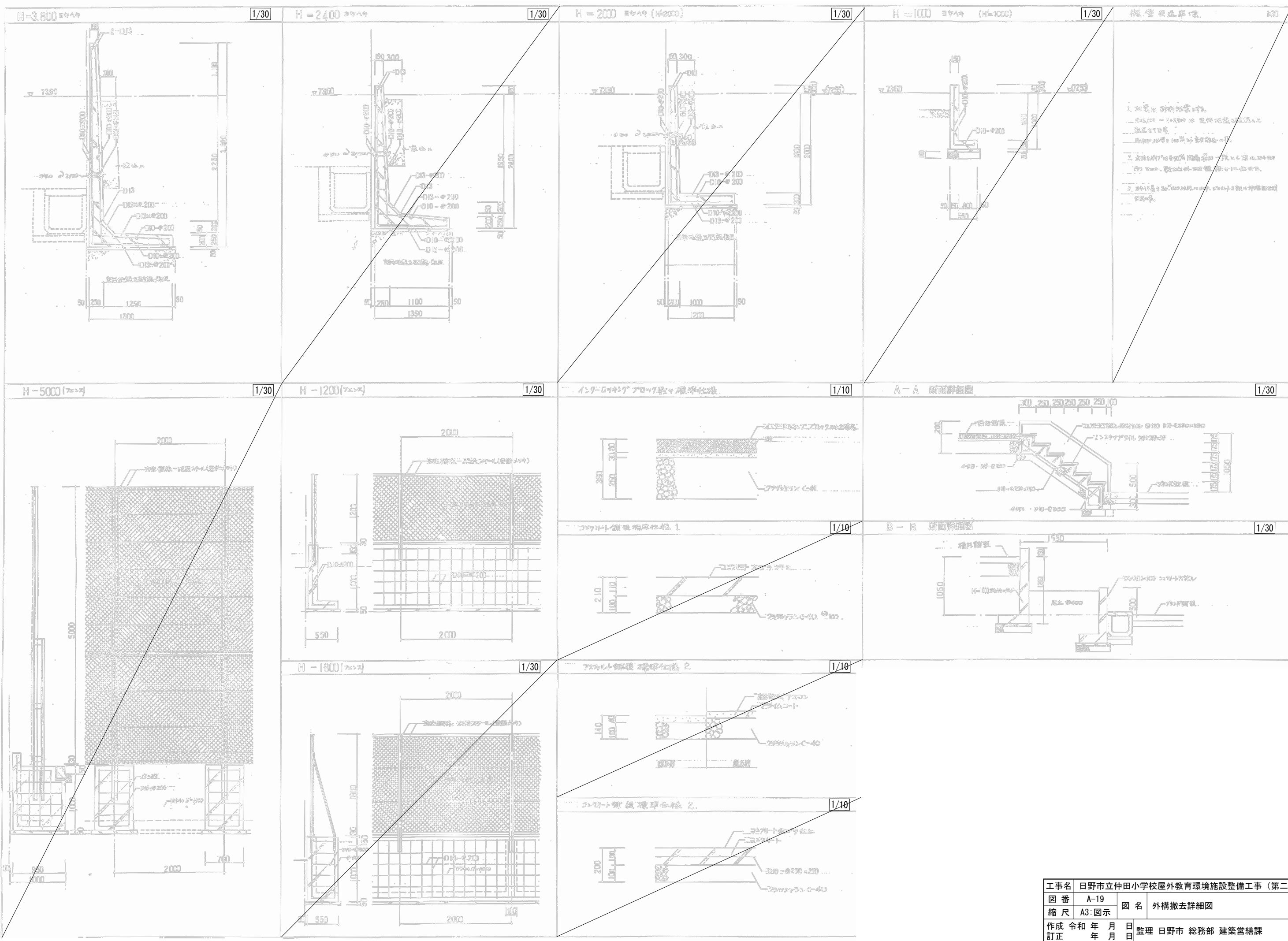


断面詳細 S=1/50

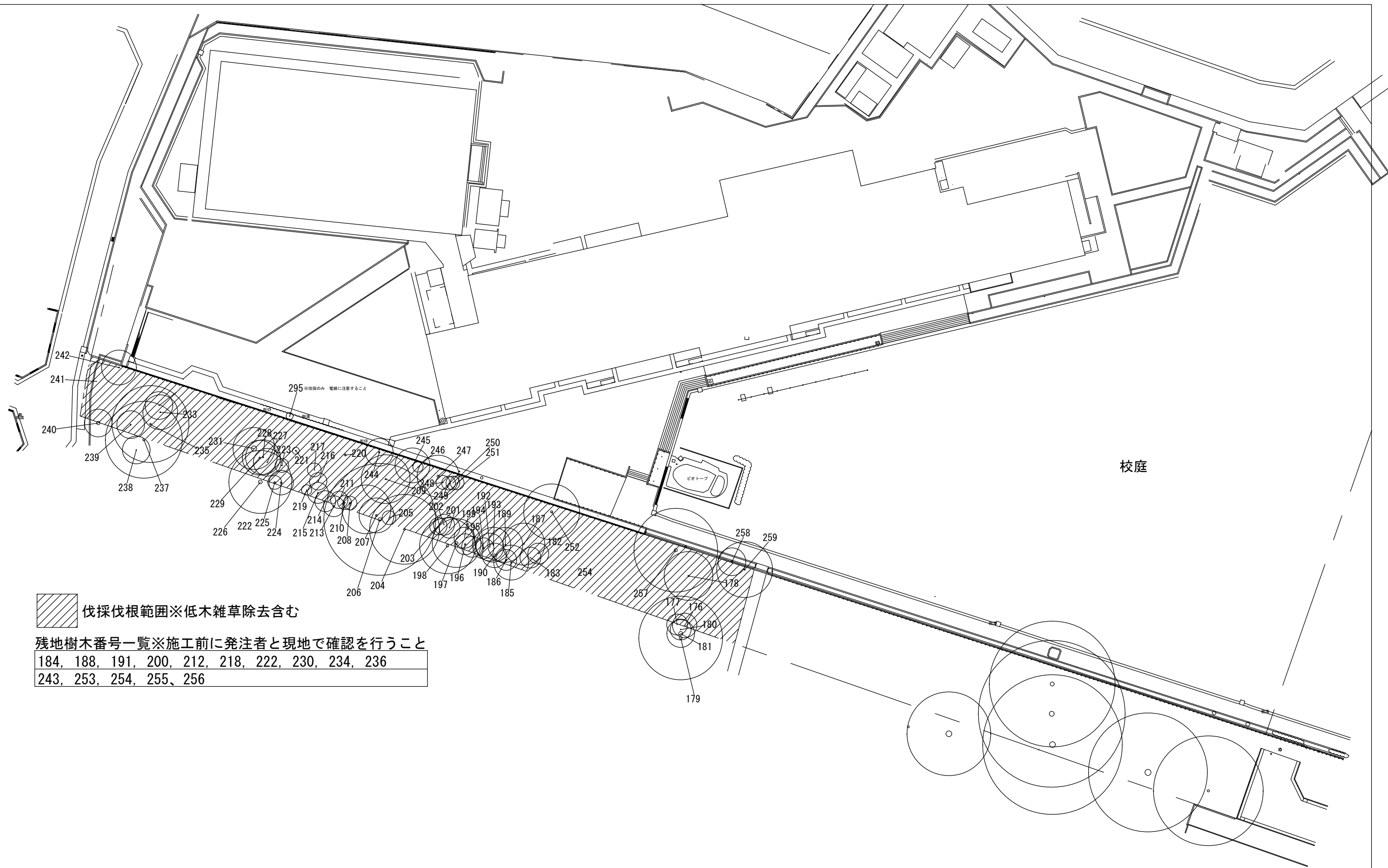


ピット部分配筋詳細 S=1/50

工事名	日野市立仲田小学校屋外教育環境施設整備工事（第二期）		
図番	A-18	図名	プール付属棟撤去
縮尺	A3:図示		伏図・配筋詳細図
作成	令和 年 月 日	監理	日野市 総務部 建築営繕課
訂正	年 月 日		



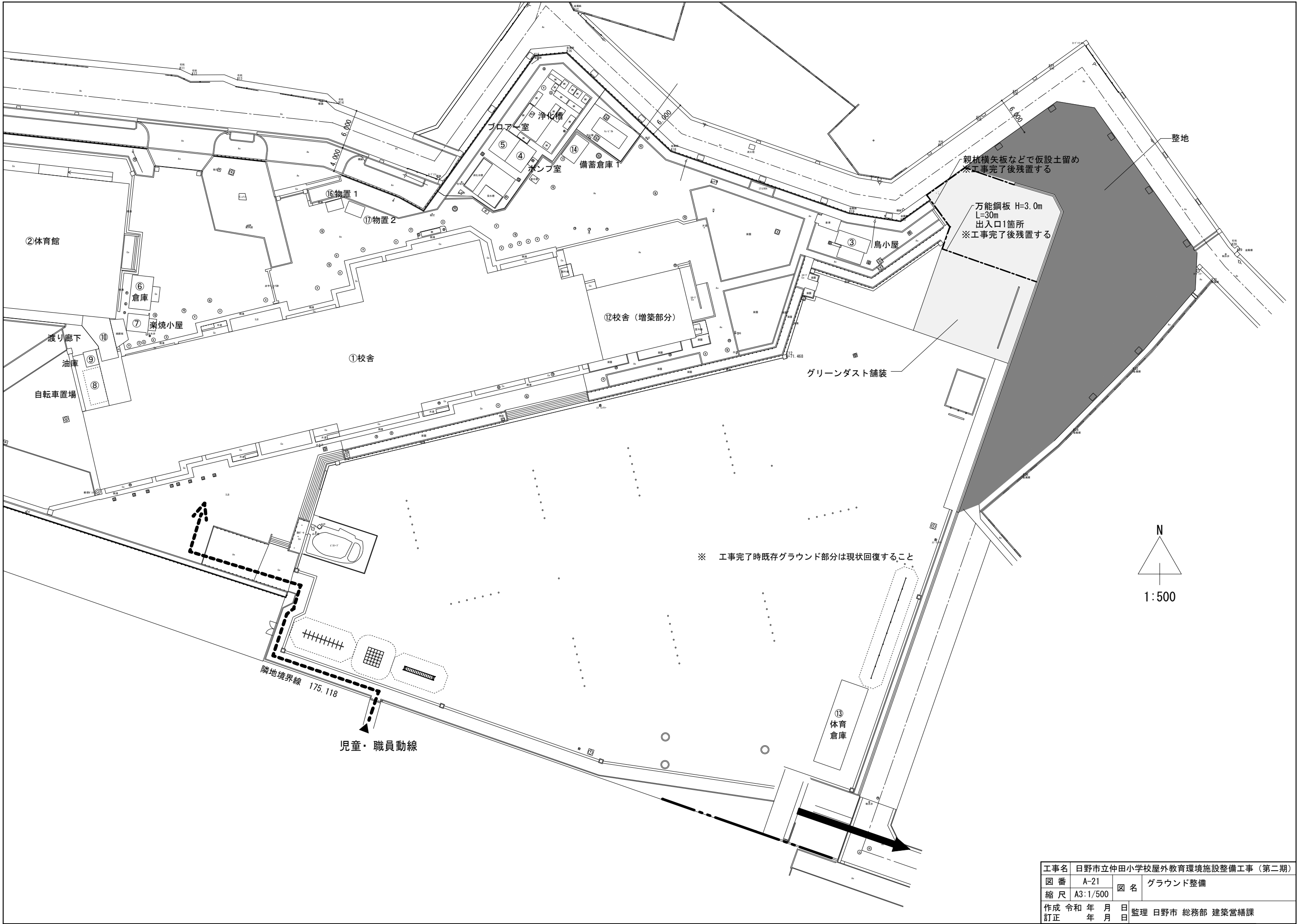
工事名	日野市立仲田小学校屋外教育環境施設整備工事（第二期）		
図番	A-19	図名	外構撤去詳細図
縮尺	A3:図示		
作成	令和 年 月 日	監理	日野市 総務部 建築営繕課
訂正	年 月 日		



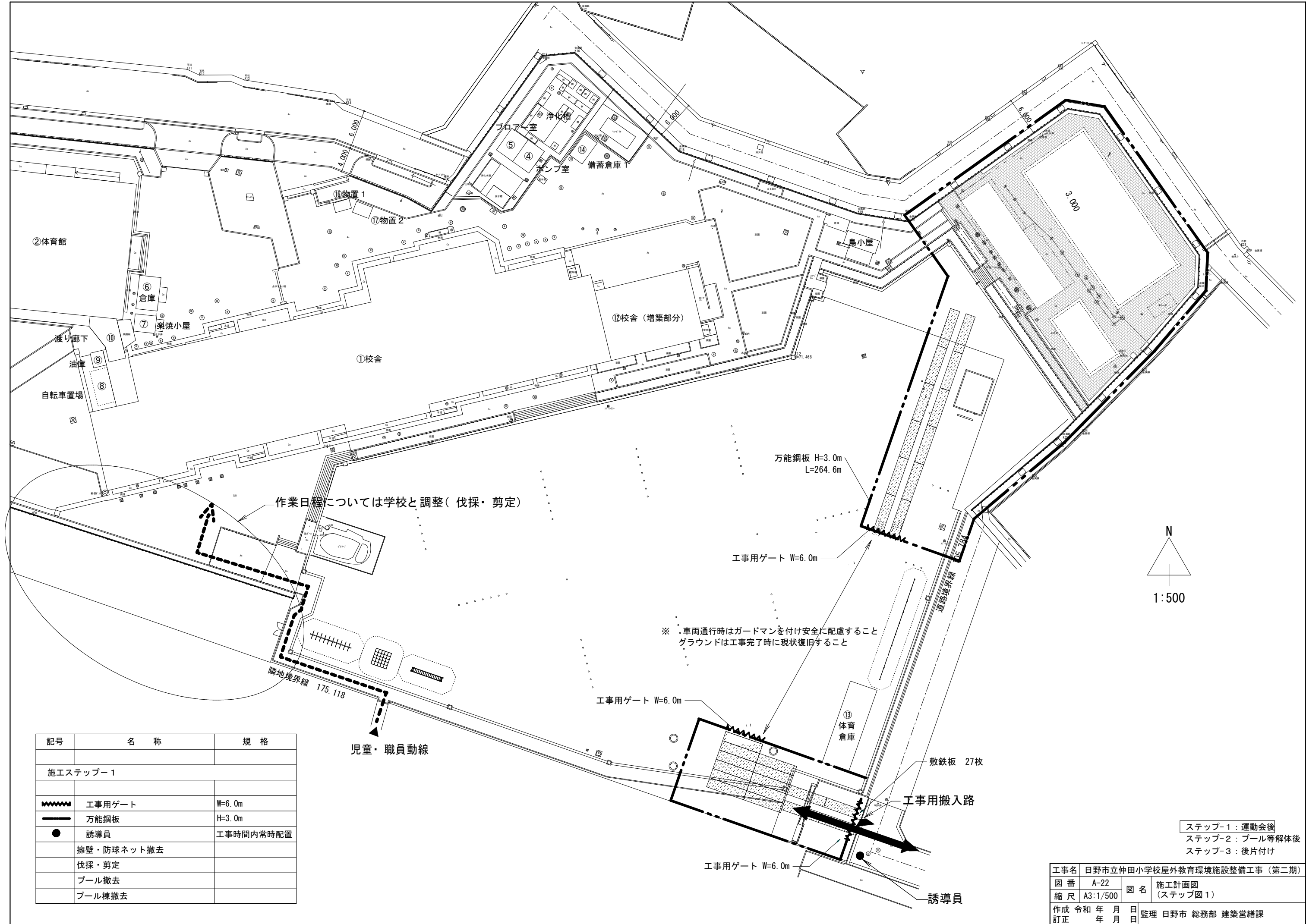
 伐採伐根範囲※低木雑草除去含む

残地樹木番号一覧※施工前に発注者と現地で確認を行うこと	
184, 188, 191, 200, 212, 218, 222, 230, 234, 236	
243, 253, 254, 255、256	

工事名	日野市立仲田小学校屋外教育環境施設整備工事（第二期）		
図番	A-20	図名	緑地帯整備図
縮尺	N S		
作成	令和 年 月 日	監理	日野市 総務部 建築営繕課
訂正			

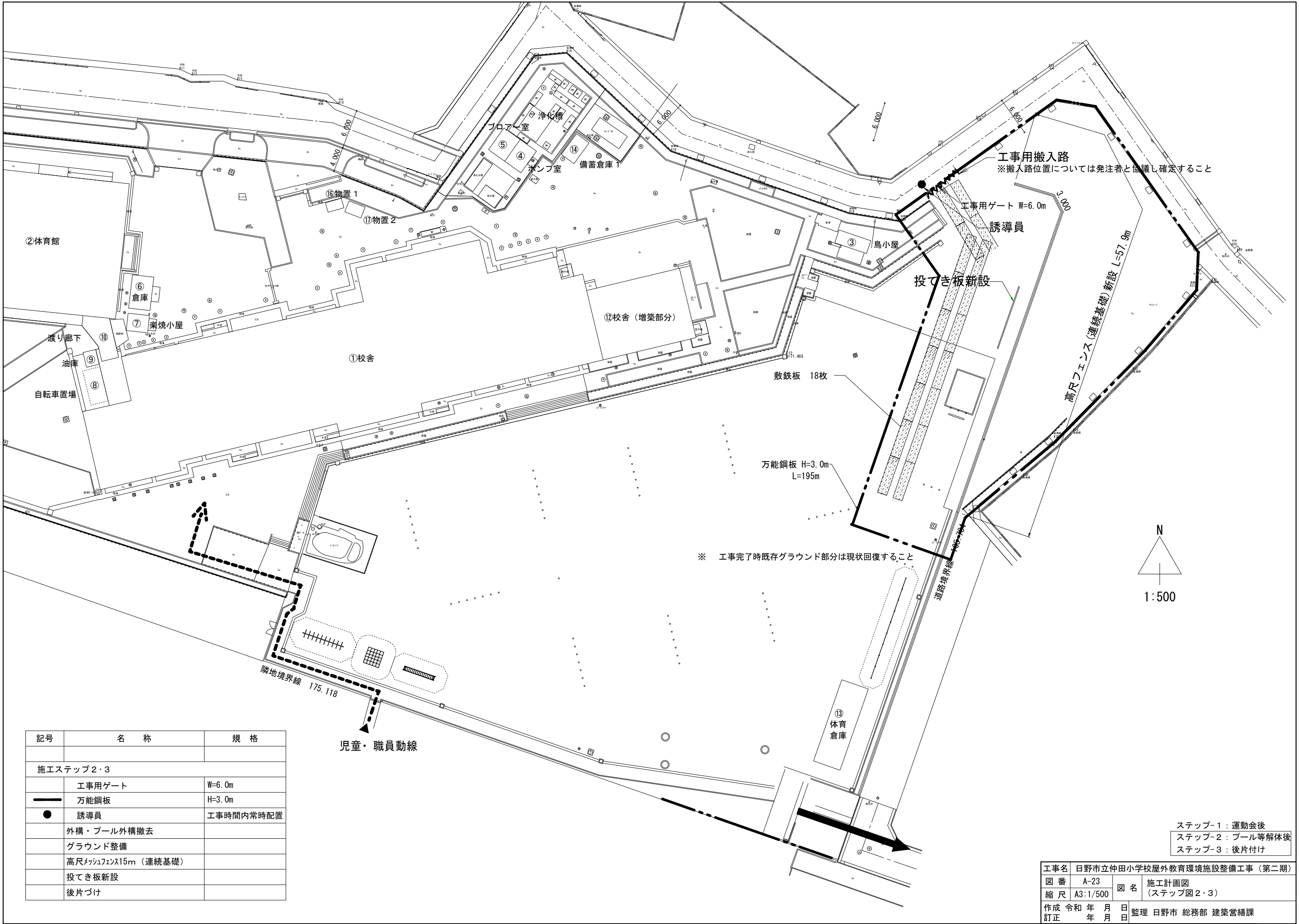


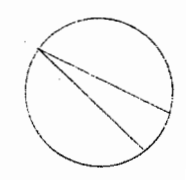
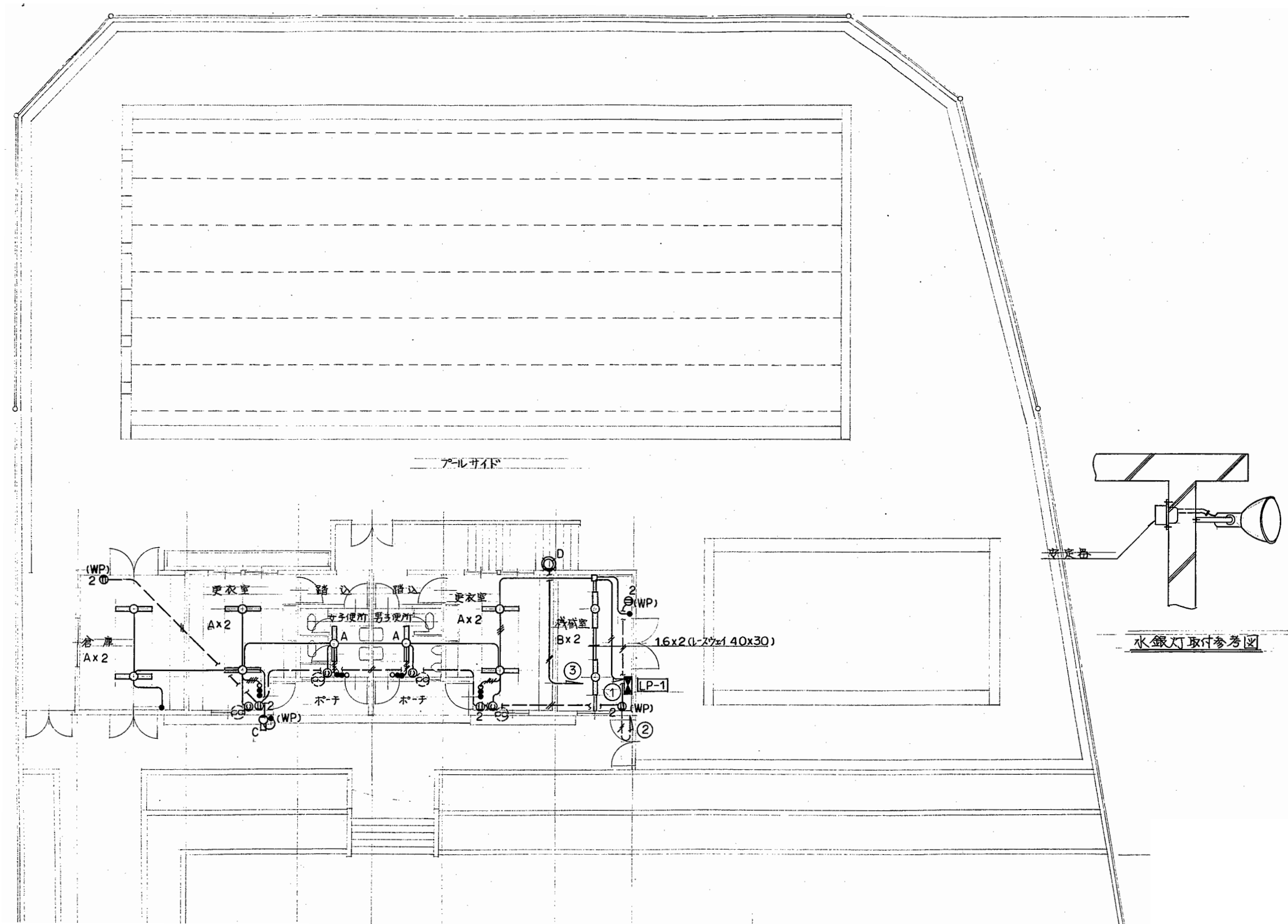
工事名	日野市立仲田小学校屋外教育環境施設整備工事（第二期）		
図 番	A-21	図 名	グラウンド整備
縮 尺	A3:1/500		
作成 令和 年 月 日	監理 日野市 総務部 建築営繕課		
訂正 年 月 日			



記号	名 称	規 格
施工ステップ 1		
	工事用ゲート	W=6.0m
	万能鋼板	H=3.0m
	誘導員	工事時間内常時配置
	擁壁・防球ネット撤去	
	伐採・剪定	
	プール撤去	
	プール棟撤去	

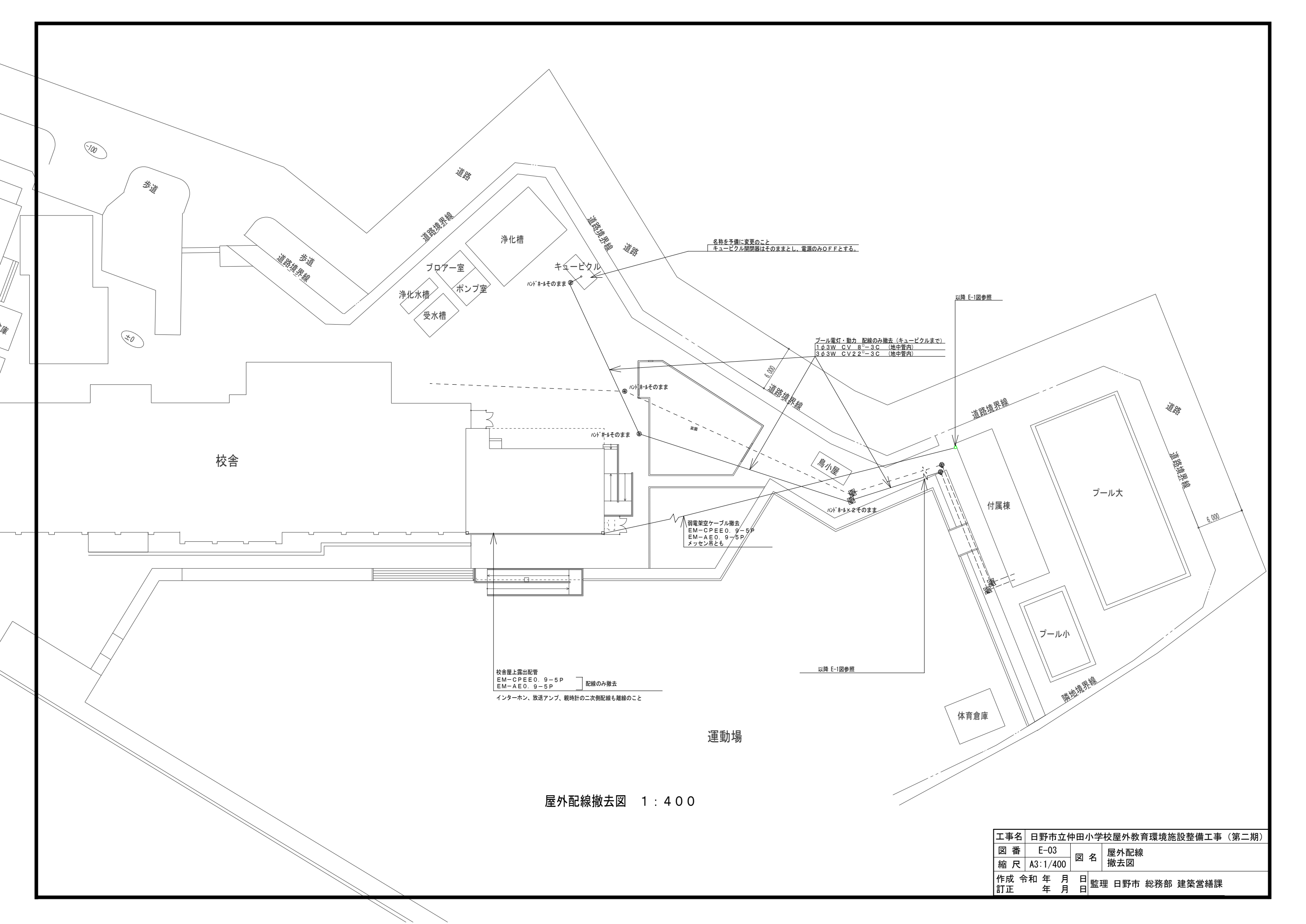
工事名	日野市立仲田小学校屋外教育環境施設整備工事（第二期）		
図 番	A-22	図 名	施工計画図
縮 尺	A3:1/500	(ステップ図 1)	
作成	令和 年 月 日	監理 日野市 総務部 建築営繕課	
訂正	年 月 日		





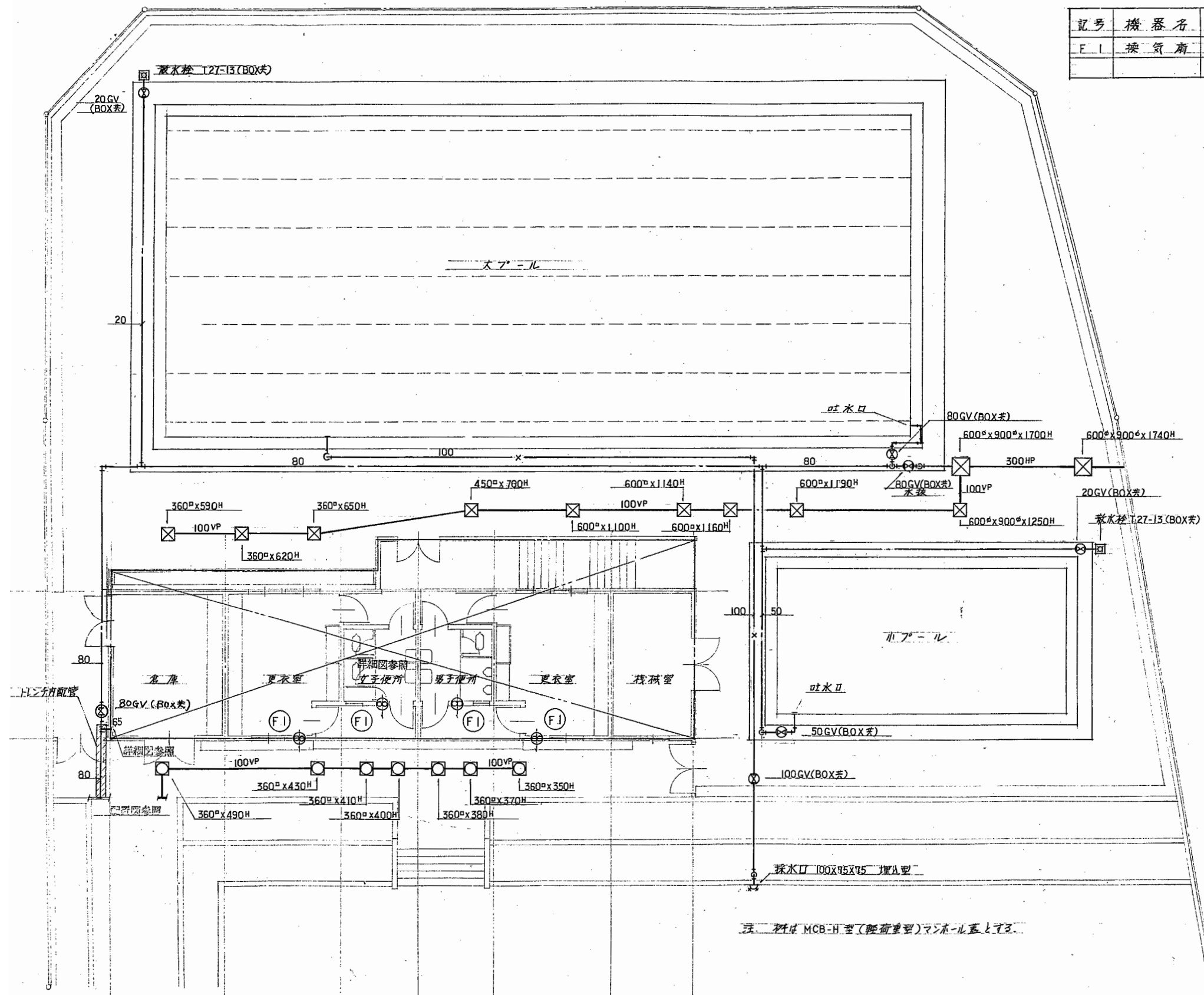
水銀灯取付参考図

工事名	日野市立仲田小学校屋外教育環境施設整備工事（第二期）		
図番	E-02	図名	プール電灯コンセント設備
縮尺	A3:1/150		撤去平面図
作成	令和 年 月 日	監理	日野市 総務部 建築営繕課
訂正	年 月 日		



屋外配線撤去図 1 : 4 0 0

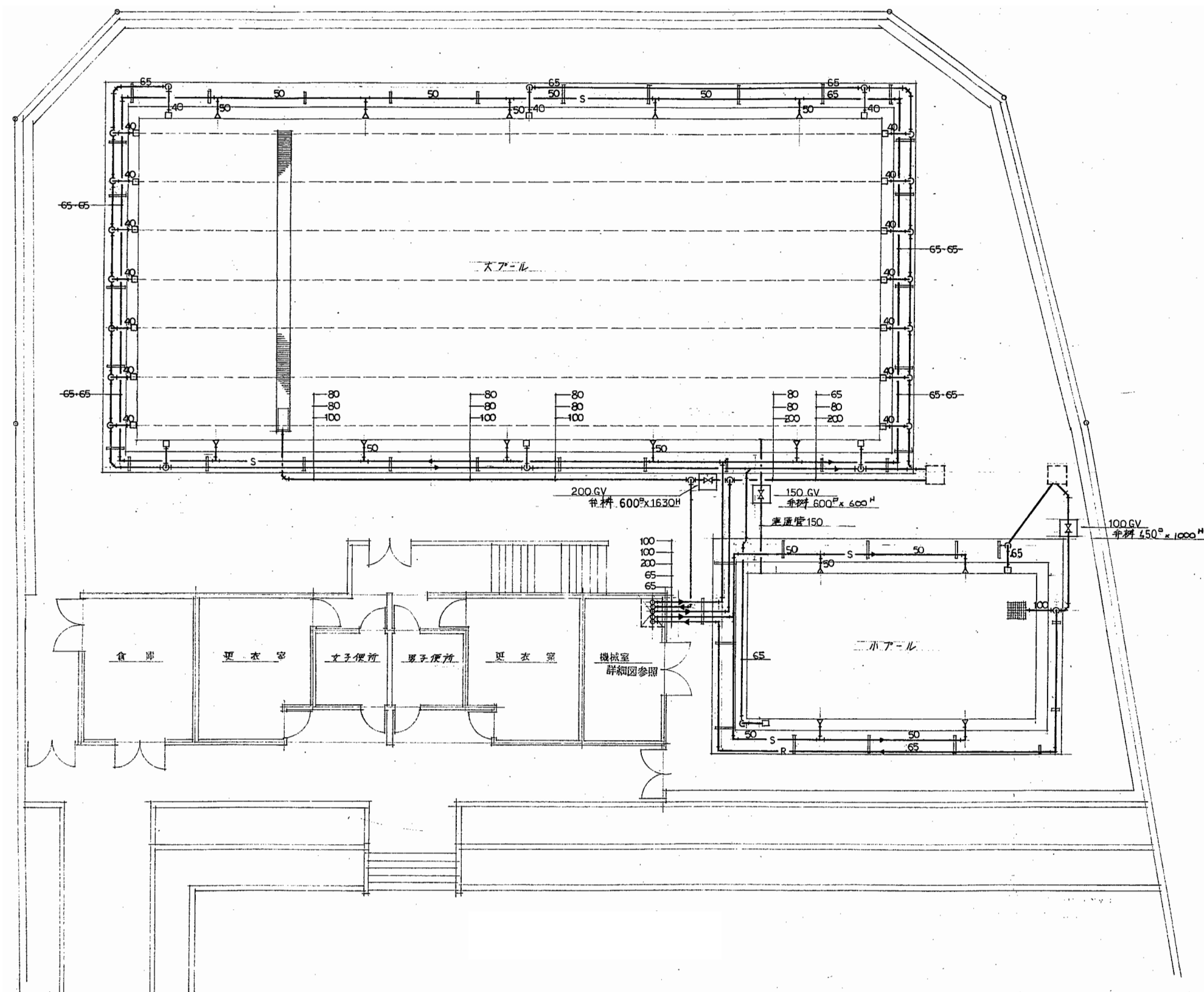
工事名 日野市立仲田小学校屋外教育環境施設整備工事（第二期）				
図 番	E-03		図 名	屋外配線 撤去図
縮 尺	A3:1/400			
作成	令和	年	月	監理 日野市 総務部 建築営繕課
訂正		年	月 日	



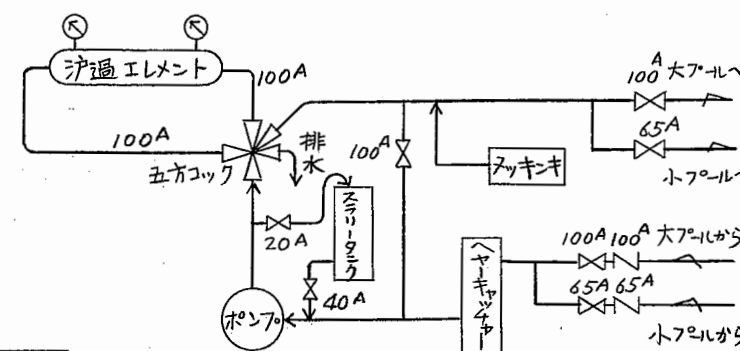
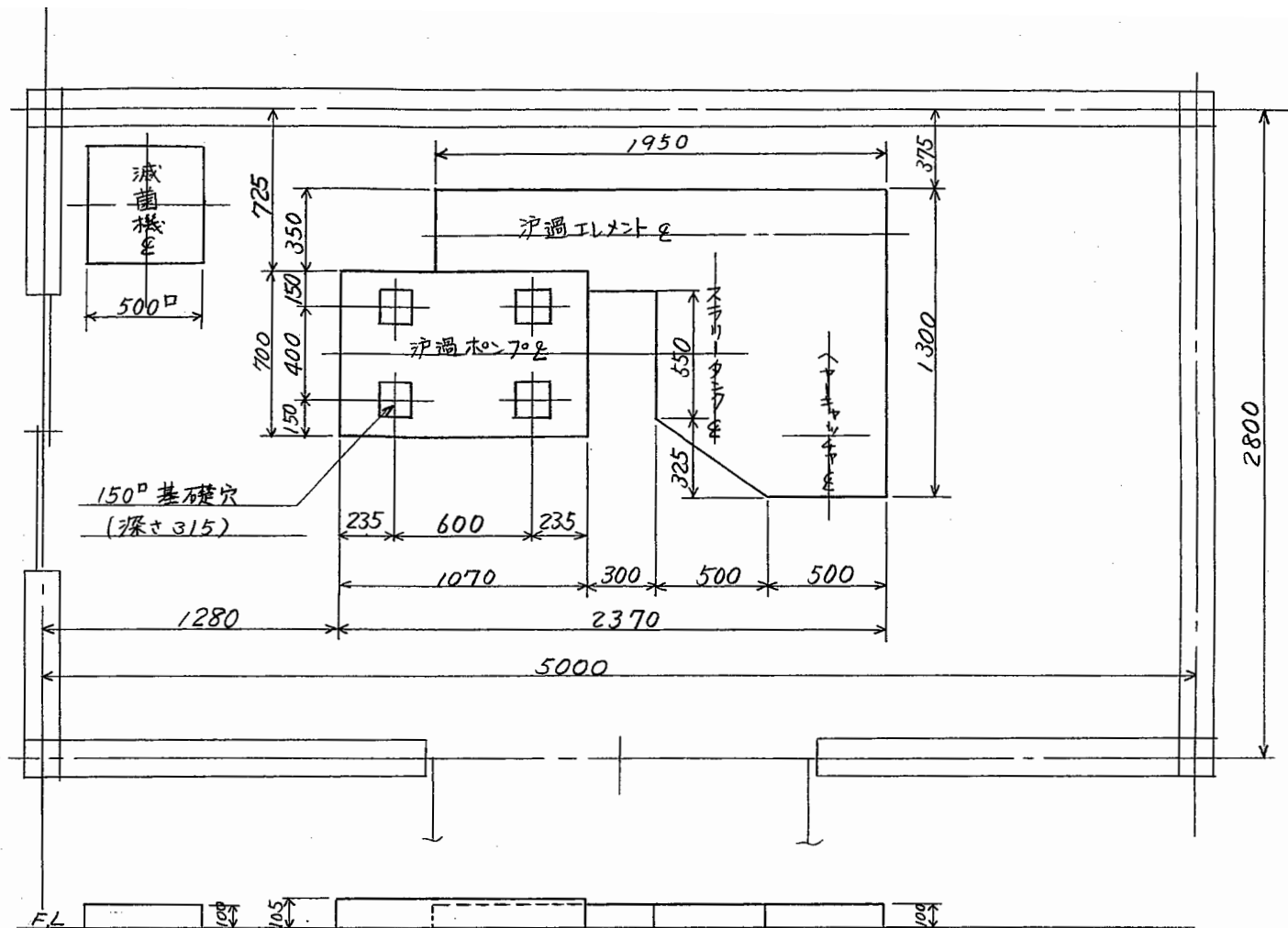
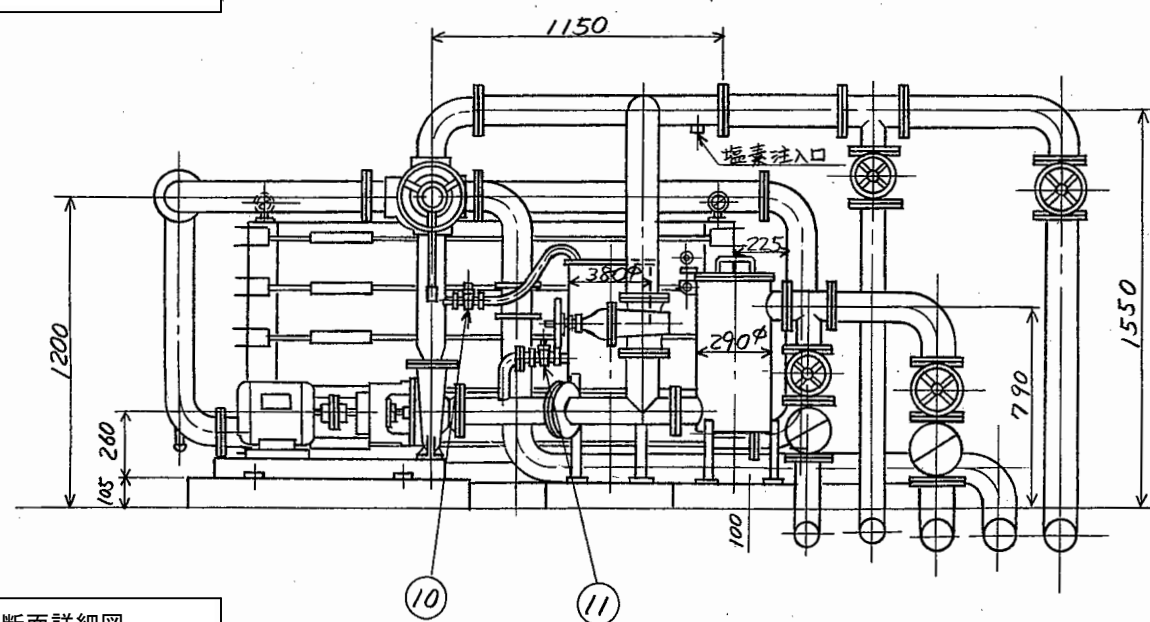
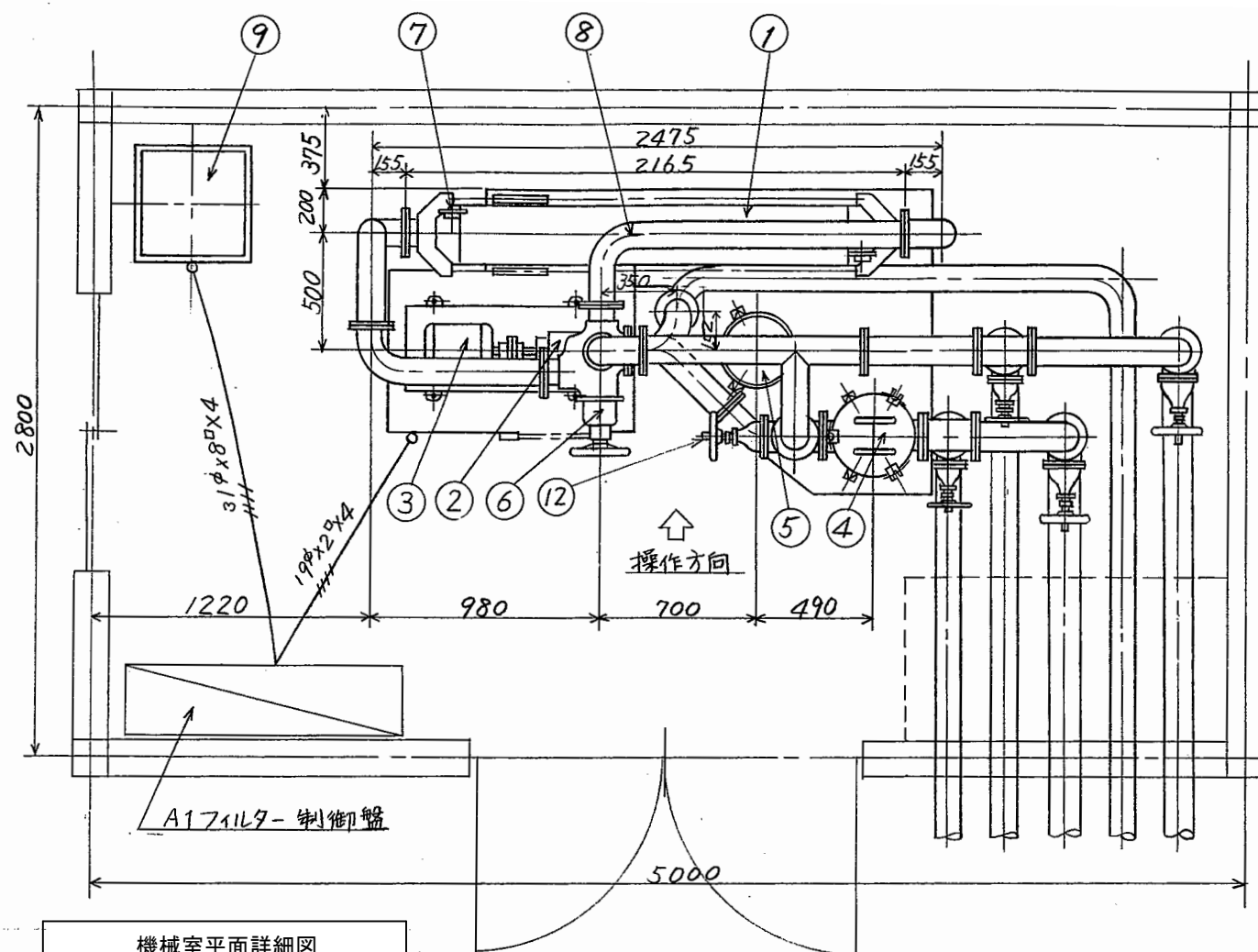
記号	機器名	仕様	相	電圧	電力	台数
F-1	換気扇	電気式 200φ x 520mm	1	100V	25W	4
		SUS製 ウェザーカバー付				

注 材質は MCB-H 型(軽荷重型)マンホールの蓋とする

工事名	日野市立仲田小学校屋外教育環境施設整備工事(第二期)					
図番	M-01	図名	プール給排水設備			
縮尺	A3:1/150		撤去平面図			
作成	令和 年 月 日	監理	日野市 総務部 建築営繕課			
訂正	年 月 日					



工事名	日野市立仲田小学校屋外教育環境施設整備工事（第二期）		
図番	M-03	図名	プール循環設備
縮尺	A3:1/150		撤去平面図
作成	令和 年 月 日	監理	日野市 総務部 建築営繕課
訂正	年 月 日		



型式 PA60-206

能力 60m³/Hr

70シート

品番	名称	仕様	数量
1	濾過エレメント	枝質枠PP、ヘッターSS、濾布テロン 46枚組	1組
2	濾過ポンプ	日立J0VCH80×65×4-55.5 50Hz	1台
3	モーター	日立防滴形 5.5kW×100V 4P 50Hz	1台
4	ヘヤーキャッチャー	290φ×600 ^H 軟鋼製内面Znメタリコン	1槽
5	スラリータンク	380φ×500 ^H "	1槽
6	操作弁	特殊五方コック 100 ^A BC	1個
7	圧力計	バルトン管式 PF ³ / ₈ ×75φ BC	2個
8	機器間配管	100 ^A SGP (JIS5KF)	1式
9	塩素滅菌機	ダイヤフラム式 容量ポンプ (薬液タンク100ℓPE) 30W×200V 3相 50Hz	1台
10	注水コック	20 ^A ニ方コック 枝質 BCネジ込	1個
11	スラリーコック	40 ^A "	1個
12	循環バルブ	100 ^A スリース弁 枝質 FC、BC	1個

